



令和2年度事業活動報告書

社会福祉法人 清章福祉会
特別養護老人ホーム清住園
地域密着型特別養護老人ホーム清住園
清住園ショートステイサービス
清住園デイサービスセンター
清住園第二デイサービスセンター
エルグラン清住園デイサービスセンター
五軒邸清住園デイサービスセンター
清住園訪問看護ステーション
居宅介護支援事業所清住園
姫路市四郷・東地域包括支援センター

令和2年度 事業報告書 目次

社会福祉法人清章福祉会	1-8
総務部	9-11
栄養部	12
特別養護老人ホーム清住園	13-16
地域密着型特別養護老人ホーム清住園	17-20
清住園ショートステイサービス	21-23
清住園デイサービスセンター	24-27
清住園第二デイサービスセンター	28-31
エルグラン清住園デイサービスセンター	32-35
五軒邸清住園デイサービスセンター	36-39
清住園訪問看護ステーション	40-42
居宅介護支援事業所清住園	43-45
姫路市四郷・東地域包括支援センター	46-49

社会福祉法人 清章福祉会

(1)総括

新型コロナウイルス感染症の影響から法人全体の収益が大幅に減少した。理由として、清住園の旧館(従来型)は建物の構造上、特養入所者とショート利用者の生活スペースが同じフロアとなっており、ショート利用者が施設外からコロナウィルスを持ち込んでしまうリスクが高いため、ショートの利用制限を実施した。次に、面会を制限したことで特養入所者の生きる意欲が減衰した可能性があり、例年より倍近くの入院や死亡があり、特養の収入が減少した。さらに、感染の不安から通所サービス利用者の利用控えがあった為、エルグランデイサービス及び第一デイサービスの収益が減少した。しかし、そのような中でも第二デイサービス・五軒邸デイサービスや、訪問看護などの売上げは堅調で法人の安定経営に寄与した。これは、法人が目指している医療分野への参入や通所サービス事業の拡大など、多角経営の方針が功を奏したものである。支出については、感染予防のため衛生用品や衝立などの購入、陰圧室設置の費用がかかり増大した。結果として、法人全体の収支が僅かに赤字となったが、コロナ禍において国の助成金で陰圧室を12床完備することができたことは、インフルエンザなど季節性感染症流行により毎年のように実施していたショートの利用制限がなくなるため、安定した法人運営が出来るようになったことは朗報と思われる。

次に、介護人材不足を解消するために働き方改革を促進して日本人の新卒・既卒職員の採用に力を入れ安定した人材確保ができ、さらに外国人労働者を採用するルートを開拓しネパールから介護職員を1名雇用する事が出来たことも大きな成果であった。

以上より、コロナ禍による影響は大きかったが、日頃からのリスクマネジメントの徹底によりウィルスが入ることなく無事に2020年を乗り越えることができて良かったと考えている。

<令和2年度の目標達成状況>

①専門性の向上を図り人権の尊重・尊厳の確保に努める。

施設入所をされている高齢者だけでなく多様な在宅高齢者のニーズに応え利用者が求める主体的な生活を提供できた。

②目配り・気配り・心配り・声配りを実践しホスピタリティの向上に努める。

目標を達成するために新しい研修制度を導入したり、サービス向上委員会を作り活動したことで利用者へのホスピタリティ向上に寄与できたと考えるが、達成に時間がかかる目標であるので今後も継続して努力していきたい。

③リスクマネジメント体制を強化する。

新型コロナウイルスに一人も感染しなかったことから、目標は達成できたと考える。

④働きやすい職場作りに努める。

アニバーサリー休暇などの休日を増やしたり、昼食用の弁当代の半額補填など福利厚生の実施等を図った。新卒採用委員会を作り、ホームページに動画をアップするなど清住園の働きやすい雰囲気をPRしたため新卒・既卒の応募が増え、安定した人材確保につながったことから、目標は大いに達成できたと考える。

(2)法人事業

・社会福祉事業

事業種別	事業所名	定員	事業開始年月日
介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム清住園	50	平成7年9月19日
(介護予防)短期入所生活介護	清住園ショートステイサービス	20	平成7年10月1日
(介護予防)通所介護	清住園デイサービスセンター	40	平成8年1月5日
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	特別養護老人ホーム清住園	20	平成23年3月14日
(介護予防)通所介護	清住園第二デイサービスセンター	40	平成23年4月1日
(介護予防)通所介護	エルグラン清住園デイサービスセンター	30	平成25年10月1日
(介護予防)地域密着型通所介護	五軒邸清住園デイサービスセンター	9	令和1年7月1日

・公益事業

事業種別	事業所名	事業開始年月日
居宅介護支援	居宅介護支援事業所清住園	平成12月4月1日
居宅介護支援	居宅介護支援事業所清住園五軒邸	令和1年9月1日

※休止中

事業種別	事業所名	委託運営開始年月日
介護予防支援	姫路市四郷・東地域包括支援センター	平成25年4月1日
事業種別	事業所名	事業開始年月日
訪問看護	清住園訪問看護ステーション	平成30年10月1日

(3)理事会

・役員の構成(令和3年3月31日現在)

	定数	現員
理事	6名	6名
監事	2名	2名

・理事会の実施状況

開催年月日	決議事項	出席者数	
		理事	監事
令和2年6月3日	第1号議案 令和1年度 事業報告並びにその附属明細書について 第2号議案 令和1年度 決算会計報告について 第3号議案 諸規程改正案について 第4号議案 定時評議員会の議題について 第5号議案 その他の当面する諸問題について	5/6	2/2
令和2年10月9日	(書面審議) 議案名:簡易陰圧装置の設置・換気設備の設置工事着工承認申請について、設計業者選定と入札方法	6/6	2/2
令和2年11月6日	(書面審議) 議案名:簡易陰圧装置の設置・換気設備の設置工事着工承認申請について、議事の経過及び議案別議決の結果	6/6	2/2
令和3年3月22日	第1号議案 令和2年度 収支予算第1次補正案について 第2号議案 令和3年度 事業計画及び収支予算案について 第3号議案 定時評議員会の議題について 第4号議案 評議員選任・解任委員の選任について 第5号議案 その他の当面する諸問題について	5/6	2/2

・研修実施状況

施設外研修

開催日	研修内容	主催者	研修場所	参加者
令和2年7月16日	社会福祉法人運営研修 ～法人経営における ガバナンスを学ぶ～	姫路健康福祉局 監査指導課	イーグレひめじ	天野
令和2年7月29日	施設長会研修 コロナ現象を俯瞰する	兵庫県 老人福祉事業協会	清住園(オンライン)	天野
令和3年1月28日	上から目線の指導は 許すまじ！経営協流の 事業展開と経営基盤の 強化策を解説	兵庫県社会福祉法人 経営者協議会	清住園(オンライン)	天野
令和3年2月18日	令和3年度介護報酬 改定	兵庫県社会福祉法人 経営者協議会	清住園(オンライン)	天野

(4)評議員会

・評議員の構成(令和3年3月31日現在)

	定数	現員
評議員	7名	7名

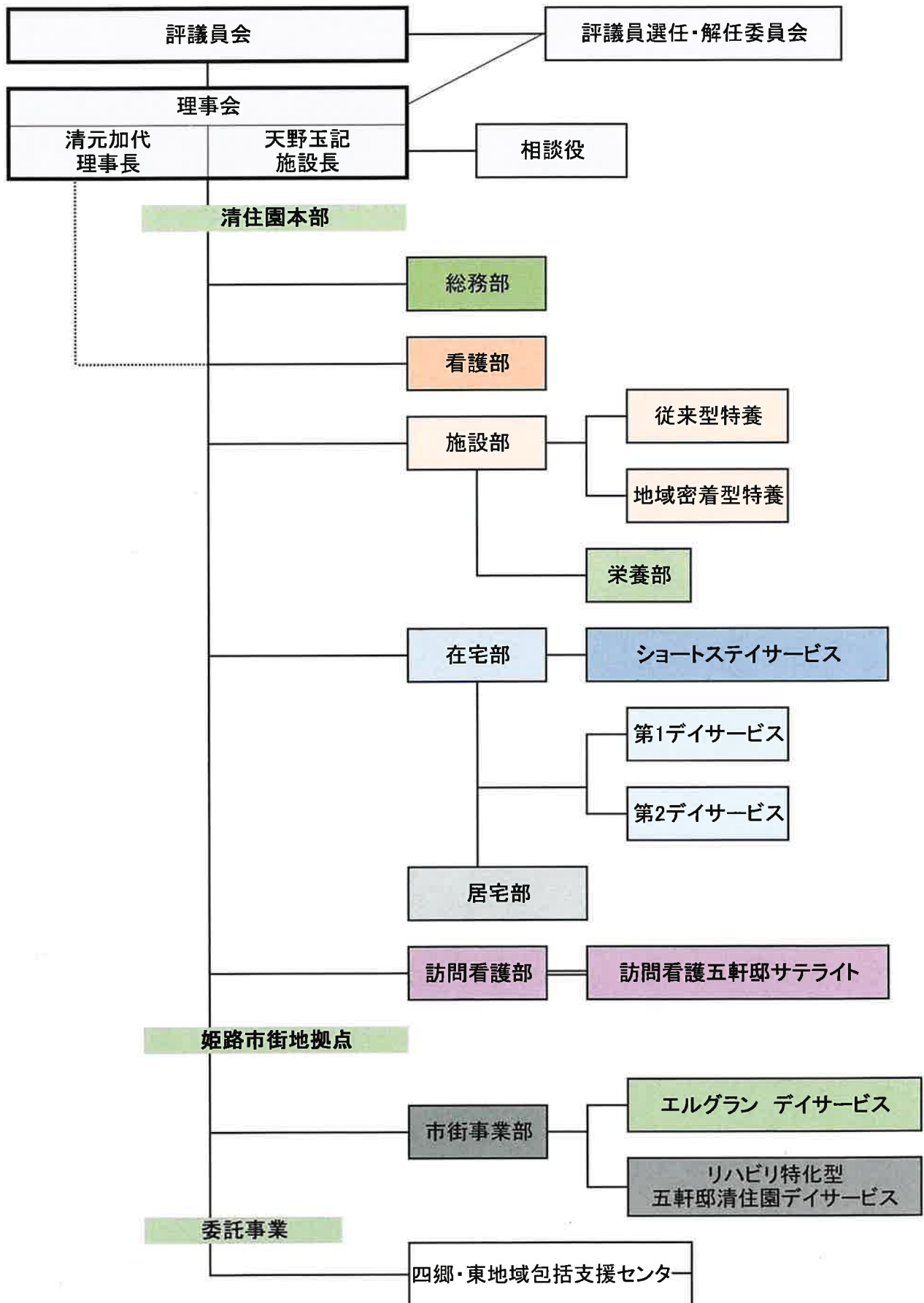
・評議員会の実施状況

開催年月日	決議事項	出席者数
令和2年6月23日	第1号議案 令和1年度事業報告並びにその附属明細書について 第2号議案 令和1年度決算会計報告について 第3号議案 その他の当面する諸問題について	7/7
令和3年3月31日	第1号議案 令和2年度 収支予算第1次補正案について 第2号議案 令和3年度 事業計画及び収支予算案について 第3号議案 その他の当面する諸問題について	7/7

(5)職員構成

事業所名	職種	員数	備考
特別養護老人ホーム 清住園 清住園ショートステイ サービス	施設長	1名	(地域密着型特別養護老人ホーム清住園兼務)
	生活相談員	2名	
	介護支援専門員	1名	
	介護職員	29名(内パート10名)	(地域密着型特別養護老人ホーム清住園兼務)
	看護職員	7名(内パート4名)	
	機能訓練指導員	1名	
	管理栄養士	1名	
	園芸療法士	1名	
	清掃・洗濯職員	4名(内パート4名)	
宿直員	5名(内パート1名)		
地域密着型特別養護老人ホーム清住園	介護職員	13名(内パート4名)	
清住園デイサービスセンター	管理者	1名	
	生活相談員	2名	
	介護職員	9名(内パート9名)	(内1名、生活相談員兼務)
	看護職員	2名(内パート2名)	
	機能訓練指導員	3名(内パート2名)	(内1名、第二デイ兼務)
	運転手	3名(内パート3名)	
清住園第二デイサービスセンター	管理者	1名	
	生活相談員	2名	(内1名、管理者兼務)
	介護職員	13名(内パート12名)	(内1名、生活相談員兼務)
	看護職員	4名(内パート4名)	
	機能訓練指導員	5名(内パート5名)	
	運転手	10名(内パート10名)	
エルグラン清住園 デイサービスセンター	管理者	1名	
	生活相談員	3名(内パート1名)	(内1名、管理者兼務)
	介護職員	7名(内パート7名)	
	看護職員	3名(内パート3名)	
	機能訓練指導員	4名(内パート4名)	
	運転手	3名(内パート3名)	
五軒邸清住園 デイサービスセンター	管理者	1名	
	生活相談員	1名(内パート1名)	
	介護職員	1名(内パート1名)	(管理者兼務)
	看護職員	1名(内パート1名)	
	機能訓練指導員	1名(内パート1名)	
清住園訪問看護ステーション	管理者	1名	
	訪問看護員	3.5名	(内1名、管理者兼務)
	事務員	0.5名	
居宅介護支援事業所 清住園	管理者	1名	
	主任介護支援専門員	2名	(内1名、管理者兼務)
	介護支援専門員	1名	
姫路市四郷・東 地域包括支援センター	管理者	1名	
	主任介護支援専門員	1名	(管理者兼務)
	保健師等	2名	
	社会福祉士	1名	
	認知症担当	1名	
	プランナー	1名	
全事業所兼務	事務員	5名(内パート1名)	(内1名、デイ管理者兼務)

2020年度 清章福祉会組織図



(7)職員会議

開催年月日	内容	参加者数
令和2年5月22日	・施設理念、施設方針、法人目標について	39名
令和2年6月19日	・職業倫理について ・身体拘束適正化委員会 研修・報告 ・「介護職員等特定処遇改善加算」説明会	35名
令和2年8月21日	・事故、苦情対策について ・感染症対策(コロナ)について ・高齢者虐待と権利擁護について	41名
令和2年9月18日	・個人情報保護について ・不適切ケアについて ・施設における感染症対策	34名
令和2年10月16日	・防災について ・労働災害について ・褥瘡予防について	40名
令和2年12月18日	・身体拘束適正化委員会 研修・報告(スピーチロックについて) ・在宅部危機管理委員会について	36名
令和3年1月15日	・腰痛予防について ・看取り介護委員会 研修・報告	34名
令和3年2月19日	・施設部危機管理委員会について ・身体拘束適正化委員会 研修・報告	36名
令和3年3月19日	・外部講師研修 「職場のメンタルヘルス研修～コロナ禍のセルフケア～」	39名

(8)委員会活動報告

名称	活動内容
広報委員会	機関誌「ほほえみ」編集・発行
レク委員会	イベント企画
看取り介護委員会	看取り介護開始・振り返りカンファレンス
防災委員会	避難訓練計画作成・報告、防災設備点検 災害時対応、防災マニュアル作成、緊急連絡網整備
研修委員会	職員会議研修計画 研修参加状況集計
施設部栄養委員会	行事イベント確認・振り返り 献立検討・改善
在宅部栄養委員会	行事イベント確認・振り返り 献立検討・改善
施設部危機管理委員会	特養・ユニット危機管理月間報告
在宅部危機管理委員会	各部署事故・苦情・なんでも報告書件数報告 「ヒヤリハット報告書」分析・報告
感染症対策委員会	感染対策マニュアル作成
衛生委員会	設備点検 安全パトロール
身体拘束廃止検討委員会	拘束対象者の検討 現在の拘束対象者の経過
褥瘡対策委員会	褥瘡処理者経過報告 補食提供者情報伝達
事故・苦情対策委員会	事故・苦情内容の報告
サービス向上委員会	接遇・サービスの質の向上に関するアンケートの実施・集計・検討
新卒採用委員会	合同企業説明会・施設内説明会の企画・参加、学校挨拶まわり ナビサイト運営管理
入所判定委員会	待機者情報伝達 入所判定

(9) 施設内研修

開催年月日	研修内容	参加者数
令和2年7月8日- 令和2年12月9日	接遇研修	48名
令和2年7月29日- 令和2年12月23日	認知症研修(施設)	35名
令和2年8月19日- 令和3年1月20日	認知症研修(在宅)	23名
令和2年8月12日- 令和3年3月10日	ハラスメント研修(一般)	42名
令和2年5月20日- 令和3年2月24日	医療研修	23名
令和3年2月17日	栄養管理研修	5名
令和2年7月22日- 令和3年3月24日	介護技術研修	14名
令和2年10月21日	コミュニケーションスキル研修	8名
令和2年6月10日- 令和2年11月18日	アンガーマネジメント研修	16名
令和2年6月17日- 令和2年12月16日	ストレスマネジメント研修	18名
令和2年6月24日- 令和3年1月27日	コーチング研修	11名
令和2年7月15日- 令和3年2月10日	パソコンスキル研修	19名
令和2年7月31日- 令和2年8月7日	施設における感染症対策研修(コロナ)	136名
令和2年10月13日- 令和3年1月12日	ハラスメント研修(管理)	16名
令和3年1月7日- 令和3年1月18日	リーダーシップ研修	31名
令和2年11月10日- 令和3年2月9日	雇用管理研修	15名

総務部

(1) 総括

令和2年度は、働き方改革に伴う情報収集・伝達・調整を行いつつ、各事業の業務支援及び事業計画通りの設備投資を進めることができた。

経営面においては、コロナ対策による補助金取得を滞りなく進めることができたが、運営においてはコロナ禍による稼働率向上支援に結びつけることが困難であった。安全対策においては、全館Wi-Fi設置による三密の分散、Zoomの積極的導入・自家発電装置取替をスムーズに進めた。また、各事業の収支・顧客・営業活動について、各部門担当者の共通理解を深め、経営意識向上に努めた。

外部研修はコロナによる影響の為、ほぼ参加することが困難であったが、オンライン研修を積極的に受講し、資質向上に努めた。

ホームページ・広報誌の充実により、法人・施設の取組について積極的に情報公開をすることができ、求職者にも良い影響をもたらしている。今後も更なる情報発信に努めたい。

(2) 研修実施状況

・施設外研修

開催日	研修内容	主催者	研修場所	参加者
令和2年6月1日～ 令和2年11月30日	会計実務基礎講座 (通信課程)	兵庫県福祉人材 研修センター	兵庫県福祉人材 研修センター	高田
令和2年6月23日	アフターコロナで会 社は、総務はどう 変わる？	キャノンマーケ ティングジャパン	園内(オンライン)	三軒 神田
令和2年7月10日	デイサービス運営 セミナー	(株)ルネサンスヘルス ケア研究開発部	園内(オンライン)	三軒
令和2年7月20日	コロナ時代のオンラ イン採用と介護職新 卒採用のノウハウ	(株)マイナビメディ カル情報事業部	園内(オンライン)	三軒 櫻井
令和2年8月21日	介護報酬改定に向 けて経営カイゼンの 実際を知る	メディバンクス(株)	園内(オンライン)	三軒・櫻井 神田・高田
令和2年9月7日	事務講習会	兵庫県社会保険協会	姫路市市民会館	神田
令和2年9月8日	募集・採用選考時の 法的知識と実務での ポイント	(株)マイナビ	園内(オンライン)	三軒
令和2年9月8日	2世代の心をつかむ 採用ブランディング とは	(株)マイナビ	園内(オンライン)	櫻井
令和2年9月8日	採用での動画企画 作成は「エチケット」 の時代へ！	(株)マイナビ	園内(オンライン)	櫻井
令和2年9月10日	求人広告セミナー	エン・ジャパン(株)	園内(オンライン)	櫻井
令和2年9月15日	社会福祉法人の経営強化 ～財務会計と労務管理～	一般社団法人 福祉経営研究機構	園内(オンライン)	三軒・櫻井 神田・高田

令和2年9月17日	面接メソッドセミナー	エン・ジャパン(株)	園内(オンライン)	三軒
令和2年10月9日	2020年 年末調整 概要セミナー	応研(株)	園内(オンライン)	高田
令和2年10月14日	コロナ禍の今だから こそねらい目な高卒 人材	(株)ダイネンヒューマ ンplus はりまっち 編集部	ビズスペース姫路	櫻井
令和2年11月13日	2021年介護報酬改定 の展望と人材教育 経営戦略セミナー	あいおいニッセイ 同和損保	園内(オンライン)	三軒
令和2年11月26日	介護分野における介護 経営～令和3年度改正収 支改善セミナー	NDソフトウェア	自宅(オンライン)	神田
令和2年11月30日	雇用管理責任者 講習(雇用管理総論)	介護労働安定センター	姫路じばさんセンター	三軒
令和2年12月8日	令和2年度 人材 確保・育成研修	姫路市	姫路市役所	櫻井
令和2年12月11日	医療福祉業界向け 「採用力向上/ 定着率改善研修」	日本医療福祉情報 協会	グランフロント大阪	櫻井
令和2年12月17日	雇用管理責任者講習 (人事管理)	介護労働安定センター	姫路じばさんセンター	三軒
令和2年12月17日	21年度介護報酬改定 とこれからの介護事業 のあり方について	メディバンク(株)	園内(オンライン)	三軒 櫻井
令和2年12月22日	令和3年度介護報酬 改定の詳細と 事前対策	NDソフトウェア	自宅(オンライン)	神田
令和3年1月13日	次期介護保険制度 改正の方向性と 選ばれる事業所づくり1	(株)内田洋行	園内(オンライン)	三軒
令和3年1月14日	コロナで変わるこれ からの採用活動	(株)リエゾ	園内(オンライン)	三軒
令和3年1月29日	コミュニティにねざし たふくし人材を養成 する研修	一般社団法人 日本ソーシャル ワーク教育学校連盟	園内(オンライン)	櫻井
令和3年2月9日	次期介護保険制度 改正の方向性と 選ばれる事業所づくり2	(株)内田洋行	園内(オンライン)	三軒
令和3年3月22日	令和2年度 福祉人材 確保・定着率向上研修	兵庫県社会福祉 協議会	園内(オンライン)	櫻井
令和3年3月26日	学生・求職者に魅力 を伝える採用活動	兵庫県福祉人材センター	園内(オンライン)	櫻井

(3)主な施設整備・修繕・備品購入等

日程	内容	金額
令和2年7月～	会計ソフト5台(5年リース)	月額¥25,300
令和2年4月20日	全館Wi-Fi設置工事	¥368,038
令和2年8月25日～8月29日	倉庫改修工事	¥440,000
令和3年2月26日	自家発電装置取替工事	¥5,720,000
令和3年3月31日	消火器取替9本	¥100,650

栄養部

<総括>

多職種協働で利用者様の健康管理に努めたが、入院・退院が多かった為、病院と連携して情報収集に努めた。また、コロナ禍の中、イベントの提供ができなく、畑で収穫できたものを食事として提供するなど、季節感のある食事提供に努めた。

(2)実践報告

・園芸農園の収穫物によるレクリエーション・食事

開催日	内容	対象部署
令和2年5月11日	スナップエンドウ収穫	デイ①②
令和2年5月27日	新玉サラダ	全部署
令和2年5月29日	はちくのすまし汁	全部署
令和2年6月10日	新玉カレー	全部署
令和2年6月22日	きゅうりの漬物	デイ①
令和2年8月25日	なすびの漬物	デイ②
令和2年8月21日25日	なすびの煮浸し	ユニット
令和2年10月中旬	干し柿作り	デイ①
令和2年11月25日26日27日	しし柚子の甘煮	全部署
令和2年11月26日	蒸かし芋	デイ①②
令和2年12月21日	柚子湯	全部署

・食事イベント

開催日	内容	対象部署
令和2年4月7日	お花見弁当	デイ①
令和2年4月11日	お花見弁当	デイ②
令和2年5月9日	松花堂弁当	デイ②従来・ユニット
令和2年7月7日	七夕献立(そうめん)	全部署
令和2年7月21日	土用の丑	従来・ユニット
令和2年8月25日	夏祭り	ユニット
令和2年9月18日	祝い膳	デイ①②
令和2年12月25日	クリスマス献立	全部署
令和3年1月1日	おせち料理	従来・ユニット
令和2年1月4日	祝いちらし寿司	全部署
令和3年1月7日	七草粥	全部署
令和2年2月3日	節分献立(巻き寿司)	全部署
令和2年3月3日	御雛様献立(散らし寿司)	全部署
令和3年3月17日	松花堂弁当	デイ①②

・非常食の備蓄状況と保管場所

物資名	備蓄量	保管場所
えいようかん	500本	厨房東側の倉庫
アルファ米(五目・わかめ)	50食ずつ*2日分	厨房東側の倉庫
乾パン	6箱	厨房東側の倉庫
長期水	1日3ℓとして208人分	厨房東側の倉庫

(3)研修実施状況

・施設外研修 従来型に準ずる

(4)主な施設整備・修繕・備品購入等

日程	内容	金額
令和2年4月30日	スープレンジ混合水栓	¥42,100
令和2年7月31日	温冷配膳車修理	¥390,000
令和2年10月20日	立体炊飯器修理	¥50,000
令和2年11月16日	温冷配膳車修理	¥71,800
令和3年1月18日	保温庫	¥15,000
令和3年3月3日	スチコンカートリッジ交換	¥30,000

特別養護老人ホーム清住園

(1) 事業概要

施設の名称及び所在地等

事業所名	特別養護老人ホーム 清住園
所在地	姫路市飾東町清住555
入所定員	50名

(2) 総括

令和2年度は、安定した介護報酬の確保の為に他職種協働で利用者の健康管理を行い、入院者を減らすことができるように努めた。しかし、年間を通して毎月4～5名程度の入院者がおり、年間平均稼働率が92.6%となり、前年度と比較すると-3%であった。

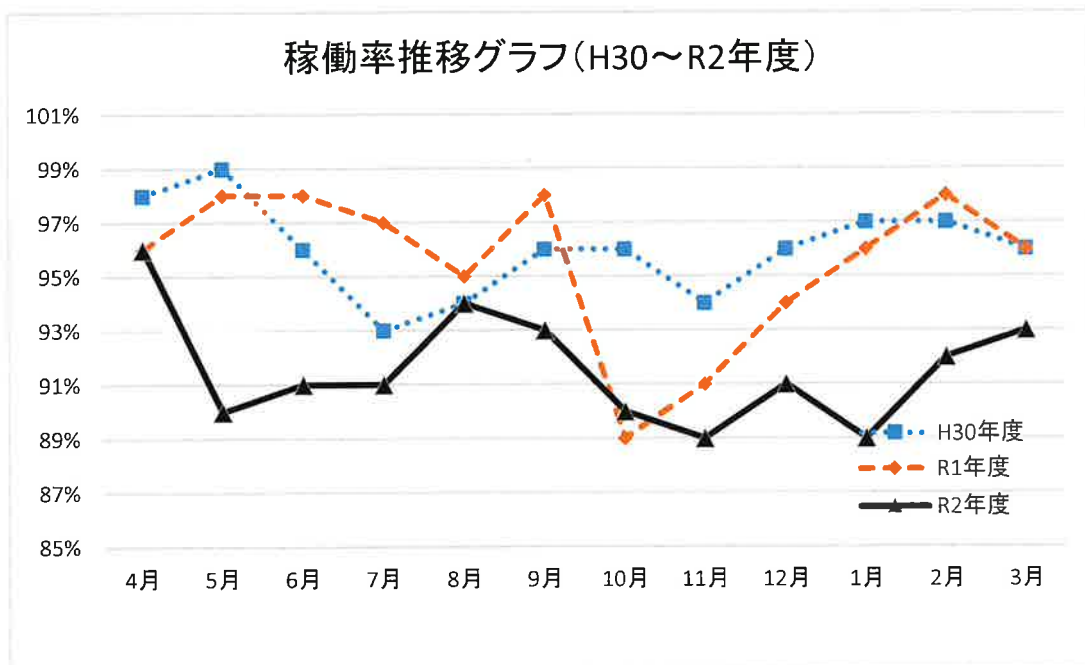
新型コロナウイルスの流行により、施設内研修の充実や通信環境を整えオンライン研修への参加を積極的に行った。

地域福祉活動に関しては、実習生の受入体制は整えていたが、実習生がいないということで受入ができなかった。地域行事へ参加に関しては感染予防の為、自粛している。

(3) 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延べ人数	1,439	1,400	1,366	1,411	1,459	1,408
稼働率	96%	90%	91%	91%	94%	93%

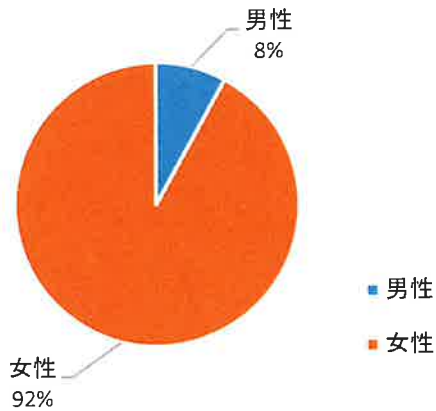
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和2年度計
利用延べ人数	1,400	1,346	1,386	1,539	1,298	1,448	利用延べ人数 16,900
稼働率	90%	89%	91%	89%	92%	93%	年間稼働率 92.6%



令和2年度の平均稼働率は92%であり、前年度の95%に対して-3%であった。令和2度は入院者数が多く、平均稼働率が92%に留まった。

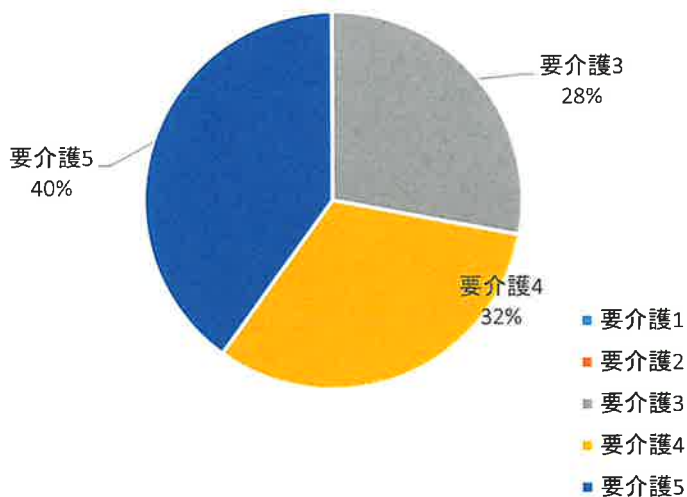
(4) 利用実績状況

入所者男女別割合

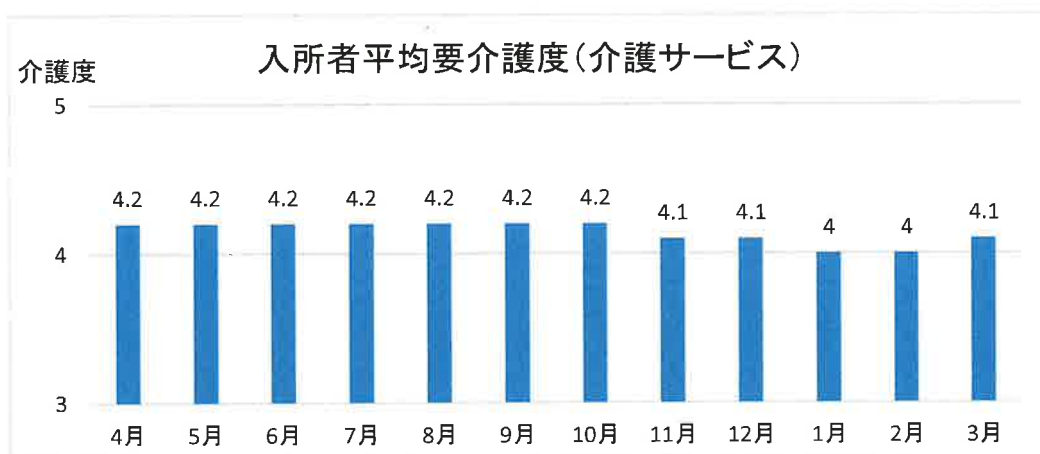


令和2年度末の入所者の男女別割合は、男性が8%、女性が92%であった。また、前年度の割合は、男性が14%、女性が86%であった。

入所者要介護度別割合(介護サービス)

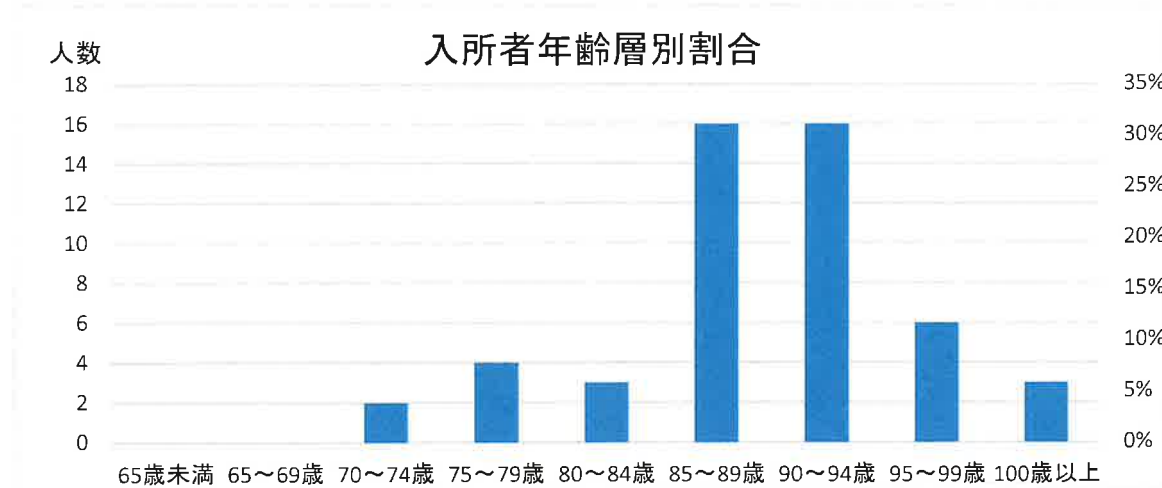


令和2年度の入所者要介護度別割合は、要介護5が40%と最も多く、続いて要介護4が32%となっている。



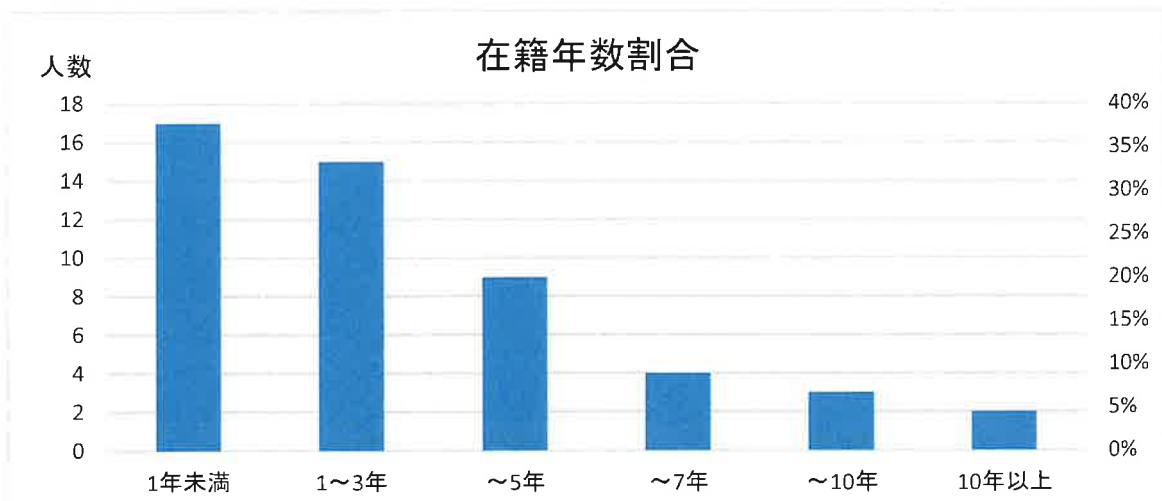
各月末時点での入所者平均要介護度は4.0～4.2となっており、年間の平均要介護度は4.1であった。

(5) 年齢状況



最高齢者-女性105歳	
最若齢者-男性70歳	
平均年齢(女性)	89.6歳
平均年齢(男性)	84.4歳
平均年齢(全体)	88.9歳

令和2年度末時点の入所者の年齢状況は、85～89、90～94歳が32%と最も多くなっている。また、最高齢者は102歳、最若齢者は71歳、平均年齢(全体)は88.9歳であった。100歳以上の方は3名である。



令和2年度末時点の入所者の在籍年数状況は、入所期間1年未満が17名と全体の34%を占めており、平均入所期間は3年6ヶ月となっている。

(6) 入退所状況

	入所者	退所者	月末人数
4月	1	1	50
5月	2	2	50
6月	2	2	50
7月	1	1	50
8月	1	1	50
9月	2	2	50
10月	2	2	50
11月	3	3	50
12月	3	3	50
1月	3	3	50
2月	1	1	50
3月	0	0	50
計	21	21	

令和2年度の入退所状況は、入所者数21名、退所者数21名であった。また、前年度は入所者9名、退所者9名であった。入所者21名は、平均要介護度3.9であった。退所者21名の内、19名が亡くなられ、2名が長期入院の為に退所された。

(7)実習受入・研修実施状況

・実習受入状況 ※受け入れ体制は整えているが実習生がおらず受入なし

・施設外研修

開催日	研修内容	主催者	研修場所	参加者
令和2年11月12日	介護現場で求められるプロ意識とは	介護労働安定センター	姫路西はりま地場産業センター	小坂
令和2年11月12日	身体拘束廃止と虐待防止に向けて～日々のケアを振り返ってみませんか？～	はりま総合福祉評価センター	清住園(オンライン)	山本結
令和2年11月18日	褥瘡発生の基礎知識	株式会社リブドゥコーポレーション	清住園(オンライン)	室井
令和3年2月12日	介護現場における人材育成～中間管理職の立場から考える～	はりま総合福祉評価センター	清住園(オンライン)	位田
令和3年3月2日	ターミナルケア研修「最期まで自分らしく生きるために」	はりま総合福祉評価センター	清住園(オンライン)	上田

(8)行事実施内容

開催日	行事内容
令和2年7月25日	スイカ割り
令和2年8月22日	夏祭り
令和2年9月26日	敬老会
令和2年12月25日	クリスマス会
令和3年1月3日	絵馬作り

書道クラブ(毎月)

おやつレクリエーション(毎月)

誕生日会(毎月)

(9)主な施設整備・修繕・備品購入等

なし

地域密着型 特別養護老人ホーム清住園

(1) 事業概要

施設の名称及び所在地等

事業所名	特別養護老人ホーム 清住園
所在地	姫路市飾東町清住555
入所定員	20名

(2) 総括

令和2年度は、安定した介護報酬の確保に向け他職種協働で入居者の状態変化の早期発見に努めた。

しかし、7月～9月、2月～3月に長期入院があり年間平均稼働率は95%となっており、前年度と比較すると-2%となっている。

より良い生活を送って頂くため、入居者との日々の関わりを大切にし家族とのコミュニケーション・情報交換を密にすることで、入居者、家族が共に過ごすことができる時間を増やすことを予定していたが、新型コロナウイルスの流行により計画の実施が困難な状況となった。

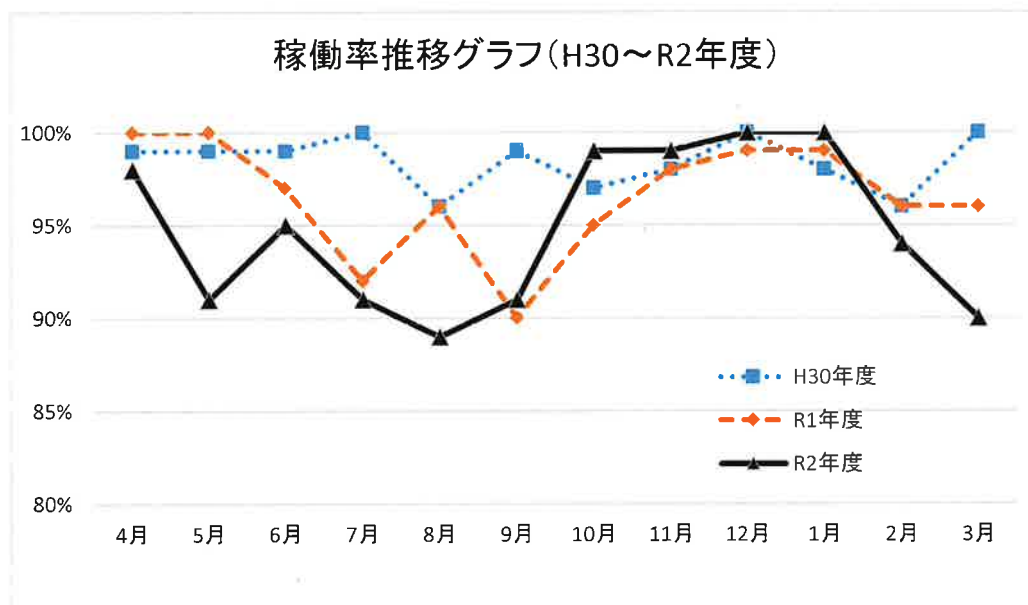
課題であった職員間の情報共有についてはカンファレンスの実施や申し送り方法などの徹底により徐々に改善しつつある。

地域福祉活動においても感染予防の為に実施を見送った。

(3) 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延べ人数	591	570	570	568	554	548
稼働率	98%	91%	95%	91%	89%	91%

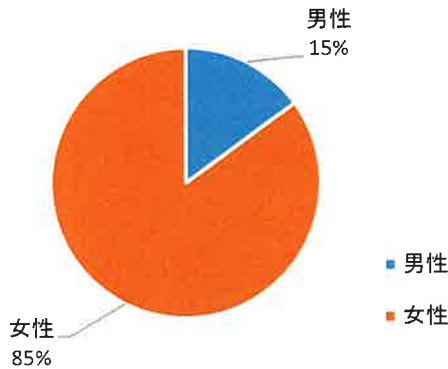
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和2年度計
利用延べ人数	617	599	620	620	528	562	利用延べ人数 6,947
稼働率	99%	99%	100%	100%	94%	90%	年間稼働率 95%



令和1年度の平均稼働率は95%であり、前年度の97%に対して-2%であった。7月、8月、3月に長期入院者が1～2名おられ稼働率が低下した。その後は入院者を出しながらも感染症の広がりもなく順調に稼働率を維持できている。

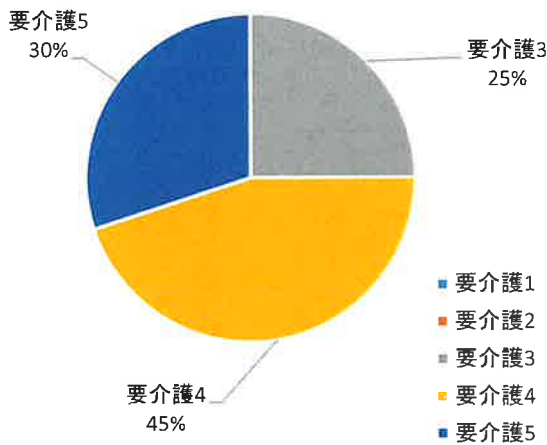
(4) 利用実績状況

入所者男女別割合



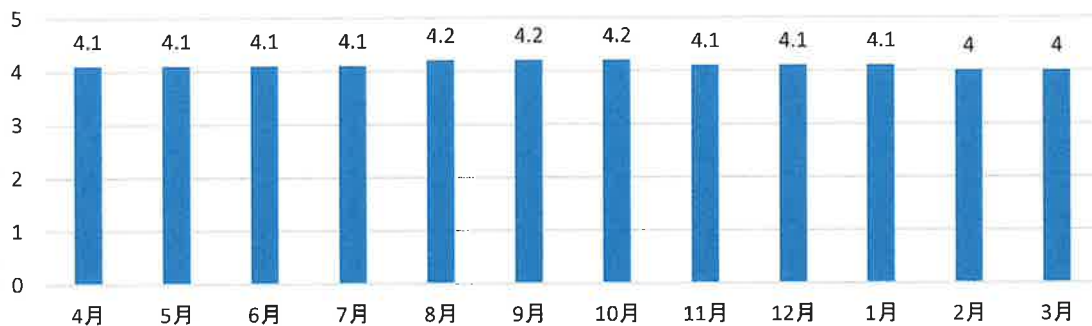
令和2年度の入所者の男女別割合は、女性が85%、男性が15%であった。また、前年度の割合は、女性が85%、男性が15%と同じであった。

入所者要介護度別割合(介護サービス)



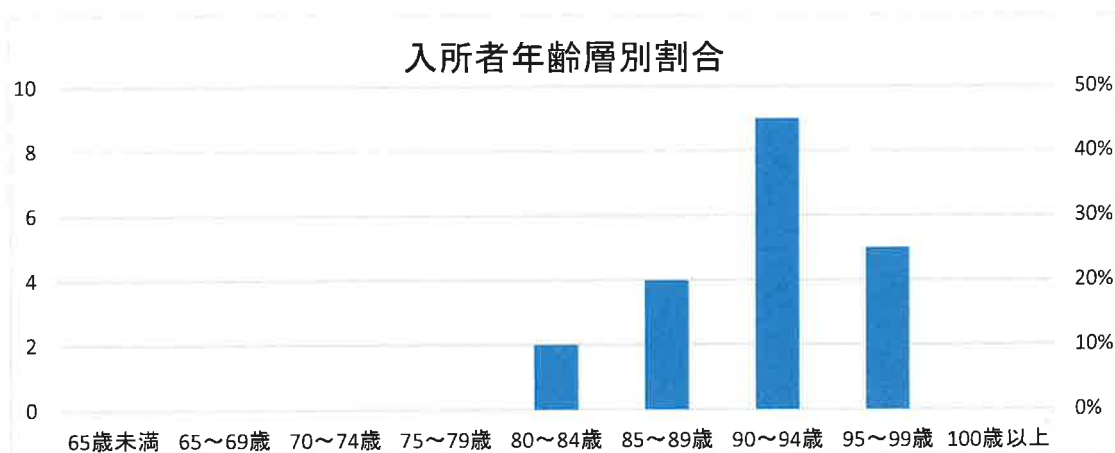
令和2年度の入所者要介護度別割合は、要介護4が45%と最も多く、続いて要介護5が30%となっている。前年度は要介護5が35%、要介護4が45%であった。

入所者平均要介護度(介護サービス)



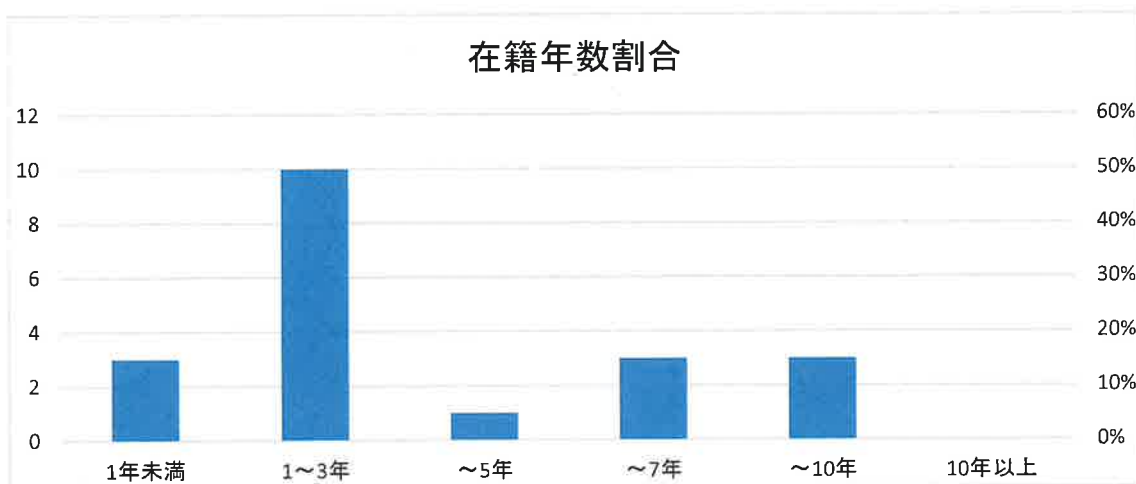
各月末時点での入所者平均要介護度は、4.0~4.2で年間推移し、年間の平均要介護度は4.1であった。

(5) 年齢状況



最高齢者-女性	99歳
最若齢者-女性	80歳
平均年齢(女性)	91.7歳
平均年齢(男性)	89.6歳
平均年齢(全体)	91.4歳

令和2年度末時点の入所者の年齢状況は、90～94歳が45%と最も多くなっている。また、最高齢者99歳、最若齢者80歳、平均年齢(全体)は91.4歳であった。



令和2年度末時点の入所者の在籍年数状況は、入所期間1年未満から3年未満が10名と全体の半数を占めおり、新規入所者は4名であった。

(6) 入退所状況

	入所者	退所者	月末人数
4月	0	0	20
5月	0	0	20
6月	0	0	20
7月	1	1	20
8月	0	0	20
9月	0	0	20
10月	0	0	20
11月	2	2	20
12月	0	0	20
1月	0	0	20
2月	1	1	20
3月	0	0	20
計	4	4	

令和2年度の入退所状況は、入所者数4名、退所者数4名であった。また、前年度は入所者4名、退所者4名であった。入所者4名は、平均要介護度3.5であった。退所者4名の内、2名がお亡くなりになられ、1名が従来型へ入所、1名が長期入院で退所された。

(7)実習受入・研修実施状況

・施設外研修

開催日	研修内容	主催者	研修場所	参加者
令和2年11月12日	介護現場で求められるプロ意識とは	介護労働安定センター	姫路西はりま地場産業センター	白濱
令和2年11月18日	褥瘡発生の基礎知識	株式会社リブドウコーポレーション	清住園(オンライン)	川本

(8)行事実施内容

開催日	行事内容
令和2年7月26日	創作レク(肖像画)
令和2年8月25日	夏祭り
令和2年9月13日	写真立て作り
令和2年9月16日	リモートで買い物
令和2年9月25日	敬老会
令和2年10月27日	テイクアウト弁当
令和2年11月30日	紙粘土創作レク
令和2年12月25日	クリスマス会
令和2年12月31日	千支壁作り
令和3年1月2日	絵馬作り
令和3年2月2日	節分豆まき
令和3年3月4日	ひな祭り

※備考 誕生日会(入居者の誕生日に合わせて実施)
おやつレクリエーション(毎月)
食事レクリエーション(毎月)

(9)主な施設整備・修繕・備品購入等
なし

清住園ショートステイサービス

(1) 事業概要

施設の名称及び所在地等

事業所名	清住園ショートステイサービス
所在地	姫路市飾東町清住555
利用定員	20名(空床利用あり)

(2) 総括

令和2年度は新型コロナウイルス対策の為、ショート受け入れ制限や安全な居室管理(特養入所者とショート利用者が同じ空間を共有しないように配慮)等あり、新規利用者の受け入れが例年より減少した。4月の緊急事態宣言を受けて、感染予防の為の受け入れ制限を行い稼働率は低下している、7月から回復傾向にあったが12月以降のロングショートの特養入所が続き低下した。2月以降は病院からのロングショートの入所を積極的に行い稼働率は回復傾向にあったが、再度入院される方も多く安定には繋がらなかった。

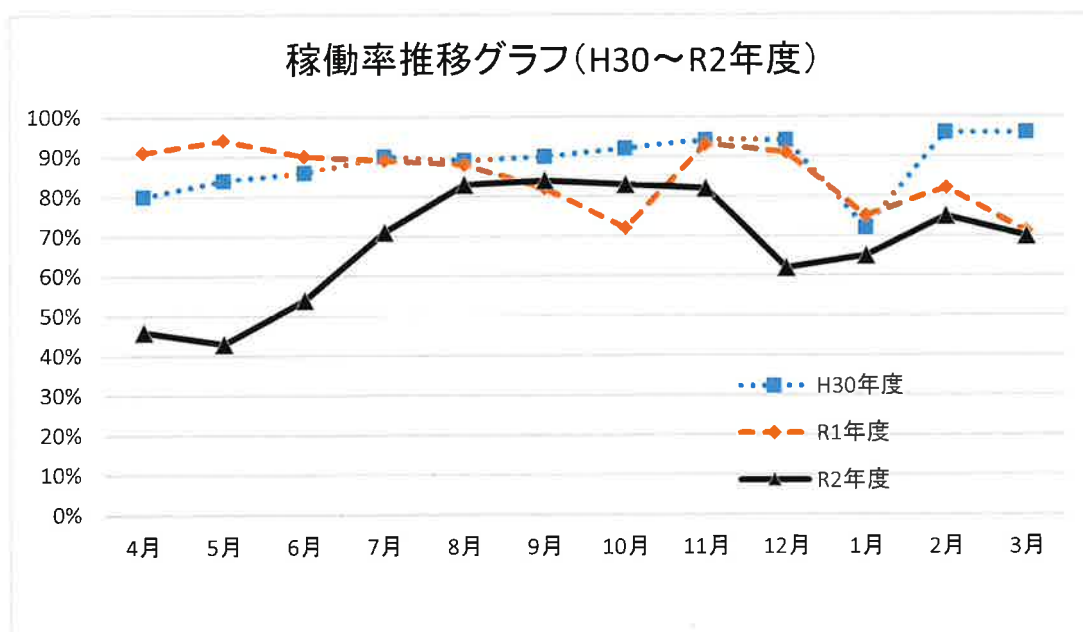
来年度は、特養入所56名、ショートステイ14名と定員の変更(6月)がある。ロングショートと短期利用の方が半数ずつぐらいになるように調整し、稼働率・売り上げの安定を図りたい。

地域福祉活動については特養に準じる。

(3) 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延べ人数	274	268	323	442	516	504
稼働率	46%	43%	54%	71%	83%	84%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和2年度計
利用延べ人数	515	491	385	404	417	389	利用延べ人数 4,928
稼働率	83%	82%	62%	65%	75%	70%	年間稼働率 68%

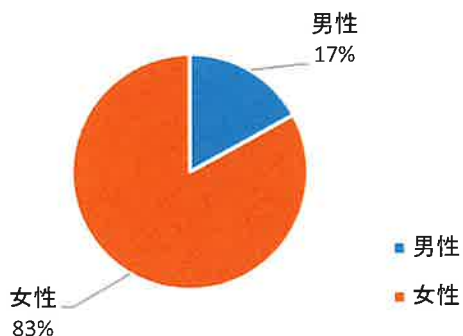


令和2年度の平均稼働率は68%であり、前年度の85%に対して大幅に下がった。

4月7日の緊急事態宣言の影響で、短期のショートステイの入所を制限し、4月時点で利用されているロングショートのみを継続して利用可能とした為、4月～5月にかけて落ち込んでいる。本入所とショートが直接接しないようにアコーディオンカーテンで仕切りを作り、徐々に回復傾向にあったが、ロングショート利用の方の特養入所が続いたこともあり12月・1月は低下した。

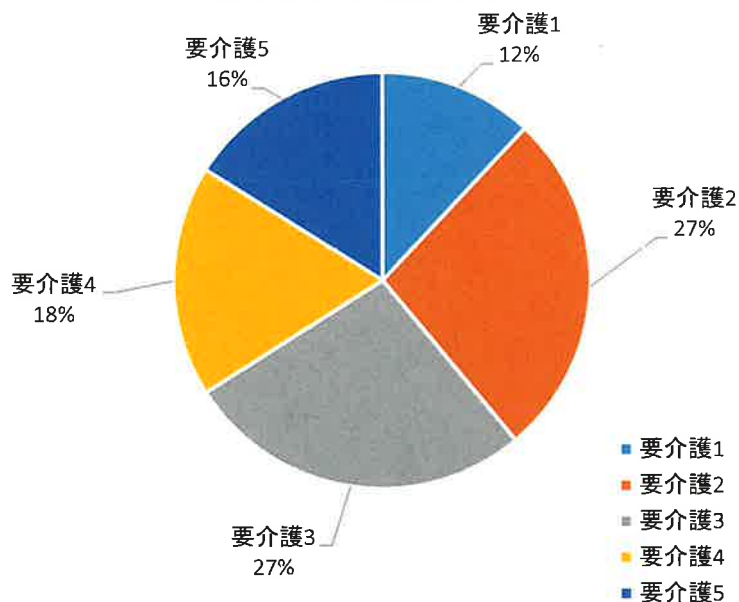
(4) 利用実績状況

利用者男女別割合



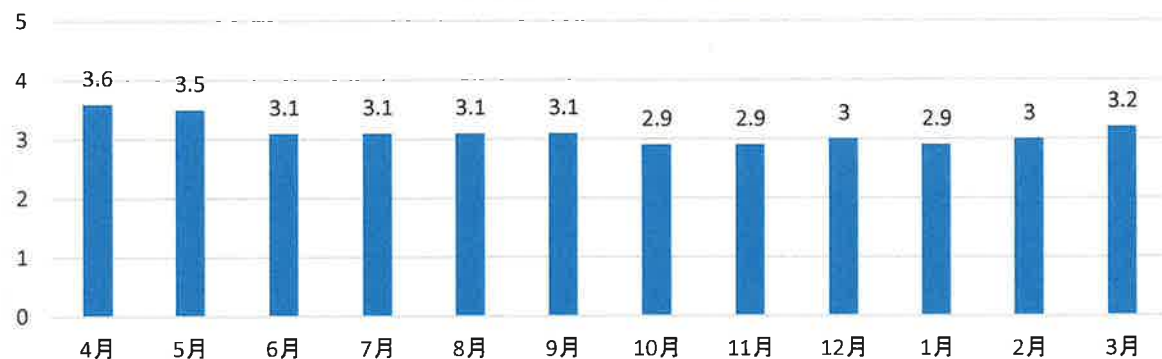
令和2年度の利用者の男女別割合は、女性が83%、男性が17%であった。前年度に比べて男性の利用者が減少している。下半期はショート個室が用途変更でなくなったことも男性利用者減少につながっている。

利用者要介護度別割合



令和2年度の利用者要介護度別割合は、介護予防の要支援1が0名・要支援2が3名であった。基本的に要支援の方のショートステイ利用は少ない。要介護度別割合は、前年度は要介護1から要介護3の方が多かった、令和2年度は特養の入所者が多くなり、ロングショートの重度な方が本入所になった影響があり、全体的に要介護2・要介護3が増加傾向。

利用者平均介護度

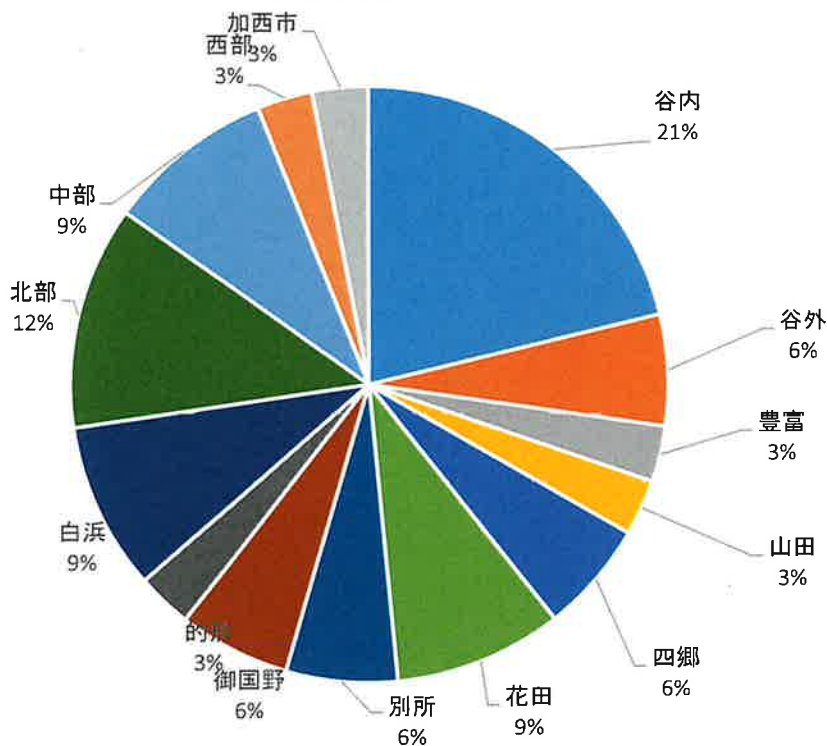


3月末時点での利用者平均介護度は、3.2で年間推移し、年間の平均介護度は3.1であった。前年度の平均介護度は3.5であり、-0.4軽度になっている。ロングショート利用の方が特養に入所された月は平均介護度が低くなっている。前年度に比べて軽度な方の短期の利用も増えている。

(5) 地区別利用状況

姫路市					他市		
東部					東部以外		
谷内	谷外	豊富	山田	船津	姫路市北部	加西市	加古川市
7	2	1	1	0	4	1	0
花田	別所	御国野	四郷	系引	姫路市中部	福崎町	
3	2	2	2		3	0	
妻鹿	白浜	八木	的形	大塩	姫路市西部	高砂市	
0	3	0	1		1	0	

地区別利用割合



令和3年3月末現在の利用者数を小学校区別にみると、谷内が多かった。デイサービスと併用で利用されている方が多数あり、近隣の地域の方が前年度より増加傾向にある。近隣の市・町(高砂市・加西市等)からの利用が減少傾向にある。

(6) 実習受入・研修実施状況

・実習受入状況

従来型に準ずる

・施設外研修

従来型に準ずる

(7) 行事実施内容

従来型に準ずる

(8) 主な施設整備・修繕・備品購入等

従来型に準ずる

清住園デイサービスセンター

(1)事業概要

施設の名称及び所在地等

事業所名	清住園デイサービスセンター
所在地	姫路市飾東町清住555
利用定員	40名
運営日数	259日
運営規模	通常規模型通所介護
サービス提供地域	姫路市(家島町を除く)、高砂市(阿弥陀町魚橋・阿弥陀町生石・米田町・北浜町・神爪のみ)、加古川市(志方町・西神吉町・東神吉町・米田町のみ)、加西市、福崎町、加東市
サービス提供時間	9時30分～15時

(2)総括

生きがいデイサービス利用者のデイサービス移行を始めとした、要支援の利用者の受け入れの推進と、必要に応じた区分変更や追加利用の提案を行い、既存の利用者の利用回数を向上できた。

新型コロナウイルス流行に伴う緊急事態宣言の影響から利用控えが増え、4月は極端に稼働率が低下したが徐々に回復していき、8月以降は前年度以上の稼働率を維持することができた。また、感染症の流行を鑑み外出行事が行えなくなったが、クラフト活動や運動などに注力することで新たなニーズを発見し稼働率の維持に繋げることができた。見学者への送迎サービス等こまめに対応し、居宅介護支援事業所や地域包括支援センターとも調整を密に行い、法人内外の介護支援専門員との連携もスムーズになり強化することができた。

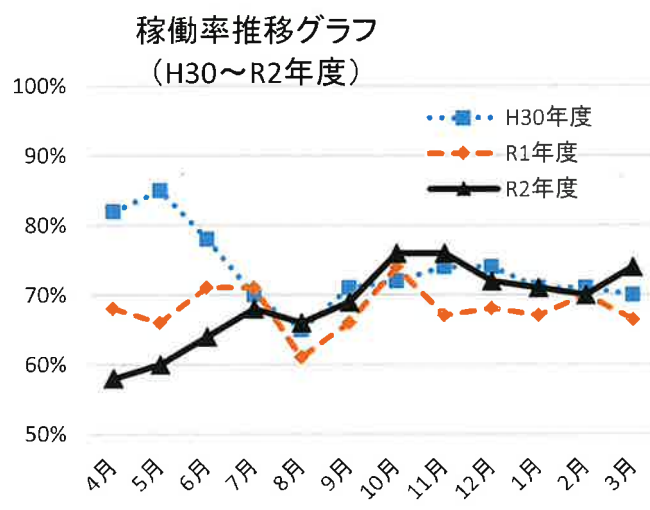
各部署との協力体制も深まり、より質の高いサービスを提供することができた。また、療法部とは物づくり・理学療法などを通して心身状況の改善や生活機能の維持向上を目的として協力し、利用者が現存能力を発揮できるような環境づくりにも尽力することができた。各種療法の利用枠の増加や受け入れ調整方法の見直しなど、利用者の要望に迅速に対応できる体制を構築した。外部から絵手紙やフラワーアレンジメントのボランティアなどを積極的に受け入れ、定期的に集団での創作活動など専門的な物づくりを実施し、地域交流も合わせて行うことができた。

地域福祉活動では、知的障害者施設の雑貨販売、パン販売、日用品販売なども地域住民に開放し利用ができるように配慮した。また、地域の喫茶店に来園していただき、園内で喫茶を提供していただくなど、地域の社会資源を積極的に活用することができた。

(3)稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用延べ人数	518	502	564	556	625	611
稼働率	58%	60%	64%	68%	66%	69%

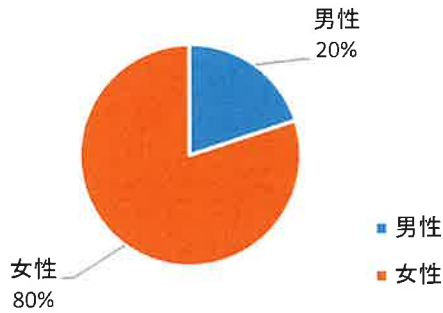
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和2年度計
利用延べ人数	640	630	637	573	565	677	利用延べ人数 7,098
稼働率	76%	76%	72%	71%	70%	74%	年間稼働率 69%



令和2年度の平均稼働率は69%であり、前年度と同じ稼働率になった。今年度は4月から7月に掛けて、新型コロナウイルスの影響を受け稼働率が低下したが、8月以降は前年度以上の稼働率を維持できた。第二デイサービスや五軒邸、エルグランにも利用者の移行を行うことができた。要支援利用者の紹介と受け入れを行うと同時に、区分変更を勧めるなどし利用回数の増加に繋げることができた。各種行事は行うことができなかったが、クラフト活動やイベント食を通し集客に繋げることができた。年度後半からは入院や利用休止の方が多く見られる月があるが、新規の紹介と受入は一定数以上維持できていた。

(4) 利用実績状況

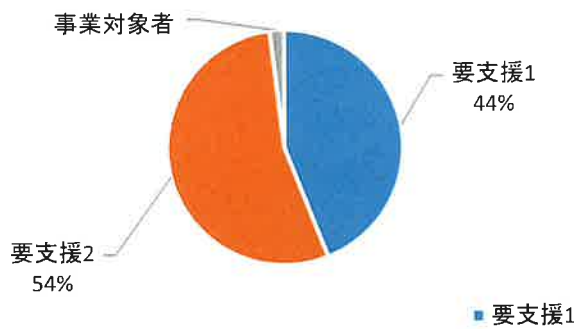
利用者男女別割合



実人数	男性	女性
令和2年度	207	815

令和2年度の利用者男女別割合は、女性が80%、男性が20%であった。また、前年度の割合は女性が84%、男性が16%でほぼ同じであった。

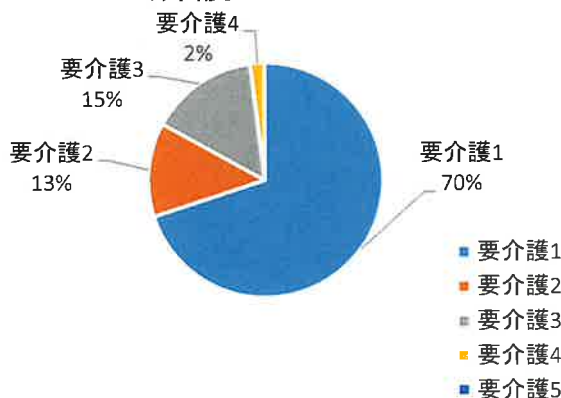
利用者要介護度別割合
(総合事業サービス)



実人数	要支援1	要支援2	事業対象者
令和2年度	258	323	12

令和2年度の利用者要介護度別割合は、要支援2が54%と最も多く、次いで要支援1が44%、事業対象者が2%であった。

利用者要介護度別割合
(介護サービス)



実人数	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
令和2年度	366	71	77	12	0

令和2年度の利用者要介護度別割合は、要介護1が70%と最も多く、次いで要介護2が13%、要介護3が15%、要介護4が2%となっている。要介護5の利用者の利用はありませんでした。



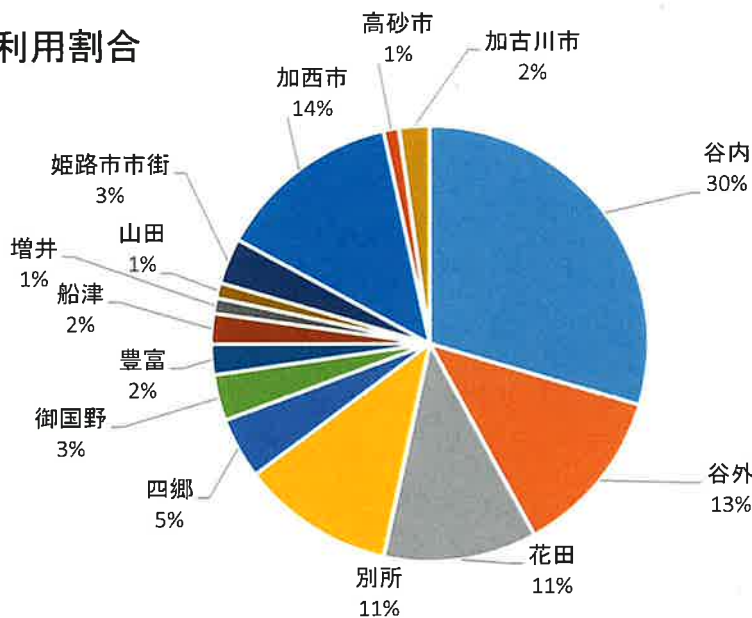
※ 事業対象者、要支援1・2は0.375として平均要介護度を算出した(既存の計算方法)

要支援利用者と要介護利用者は、593名対524名となり、要支援者が少し多かったがほぼ半々であった。各月末時点での利用者平均介護度は、要支援2～要介護1で年間推移し、年間の平均介護度は要支援2と要介護1の中間程度であった。

(5) 地区別利用状況

姫路市						他市	
東部					東部以外		
谷内	谷外	花田	別所	四郷	香寺町	加西市	加古川市
26	11	10	10	4		12	2
御国野	船津	豊富	山田	増位	姫路市中部		
3	2	2	1	1	3	福崎町	
妻鹿	白浜	大塩	的形	姫路市西部		高砂市	
						1	

地区別利用割合



令和3年3月末現在の利用者数を地区別にみると谷内地区が30%と多く、次いで加西地域が14%、谷外地区が13%、花田・別所地区が11%となっている。全体的の変動を見ると、谷内や加西地域からの利用者が増加しつつある。今後は、清住園の地の利を生かして加西市・加古川市など送迎可能な姫路市以外の利用者獲得に努めたい。

(6) 実習受入・研修実施状況

・実習受入状況

日程	研修内容	団体名	実習者数

・施設外研修

開催日	研修内容	主催者	研修場所	参加者
令和2年8月25日	収益向上セミナー	株式会社三菱総研 研究所	清住園(Web研修)	辻
令和2年10月20日	デイサービス ビジネス	日本経営ウィル税理士 法人・ポシブル 医学(株)	清住園(Web研修)	辻
令和2年11月12日	介護現場で求められる プロ意識とは	介護労働安定センター	姫路西はりま地場産業 センター	辻
令和2年11月13日	介護報酬改定と人材 教育経営戦略 セミナー	あいおいニッセイ同和 損害保険株式会社	清住園(Web研修)	辻
令和3年1月13日	介護保険制度改正の 方向と選ばれる 事業所作り	内田洋行(株)	清住園(Web研修)	辻
令和3年1月18日	これからのデイ事業 運営に特化した コロナ対応	株式会社QOLサービス	清住園(Web研修)	辻
令和3年2月9日	介護保険制度改正の 方向と選ばれる 事業所作り	内田洋行(株)	清住園(Web研修)	辻
令和3年3月15日	経営戦略セミナー	全国老人福祉施設 協議会	清住園(Web研修)	辻

(7)行事実施内容

開催日	行事内容
令和2年4月7日	お花見弁当
令和2年8月11日	ぶどう買い物
令和2年8月13日	ぶどう買い物
令和2年8月14日	ぶどう買い物
令和2年9月22日	敬老会
令和2年10月15日	あまかわカフェ
令和2年10月21日	あまかわカフェ
令和2年10月23日	花御膳
令和2年11月16日	干し柿作り
令和2年11月17日	フラワーアレンジメント教室
令和2年11月26日	ふかし芋
令和2年12月17日	花御膳
令和2年12月24日	クリスマス会
令和2年12月28日	もち花作り
令和2年12月30日	年忘れビンゴ大
令和3年1月4日	絵馬作り
毎月	絵手紙教室
偶数月	散髪
毎月	移動スーパー・パン販売・カラオケ・菜の花
各種療法	物作り教室

(8)主な施設整備・修繕・備品購入等

日程	内容	金額
令和2年7月2日	防災カーテン	¥25,920

清住園第二デイサービスセンター

(1) 事業概要

施設の名称及び所在地等

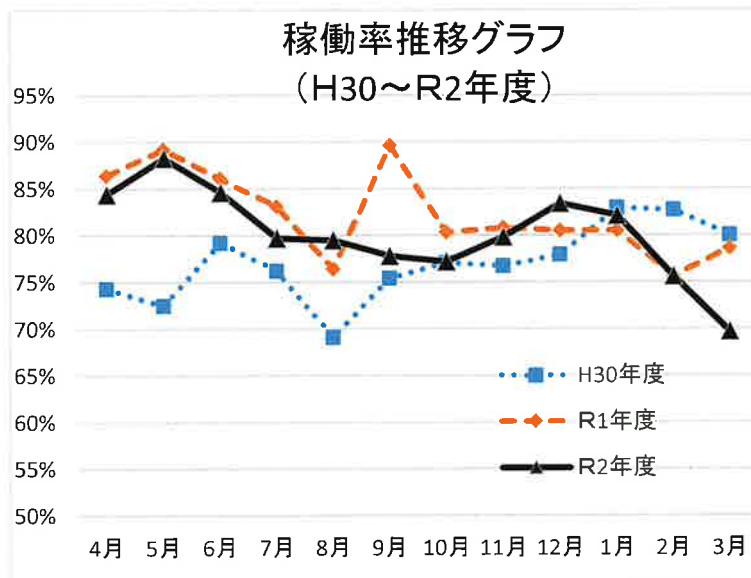
事業所名	清住園第二デイサービスセンター
所在地	姫路市飾東町清住555
利用定員	40名
運営日数	310日
運営規模	通常規模型通所介護
サービス提供地域	姫路市(家島町を除く)、加西市、加古川市(志方町、西神吉町、東神吉町、米田町のみ)、高砂市(阿弥陀町魚橋、阿弥陀町生石、米田町、北浜町、神爪のみ)、加西市、加東市、福崎町
サービス提供時間	9時30分～17時

(2) 総括

利用者の重度化、医療看護に対応する為に介護技術・方法を職員間で常に情報共有し個別に対応が行えた。また、在宅での家族介護における相談や介護方法の提案・助言等も積極的に押し進められた。時間短縮でのサービスや個別送迎、居宅内介護など毎月の営業活動を基に内外の居宅介護支援事業所の介護支援専門員との連携を強化することができた。新型コロナウイルス感染拡大の観点より集団レクリエーション及び外出や行事などの自粛を行いました。代替サービスとして利用者個々の認知症・要介護状態に応じた小グループ及び個別レクリエーションを実施し、物づくり・理学療法・作業療法など療法部と共同で心身状況の改善や生活機能の維持向上を目的とし、運動器機能向上加算(要支援者)の算定者や個別機能訓練加算(要介護者)の算定者の増加が見られた。稼働率の維持向上を図るとともに利用者が現存能力を発揮できるような環境づくりや介護サービスの質の向上に尽力することができた。

(3) 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
利用延べ人数	878	898	880	861	827	809		
稼働率	84%	88%	85%	80%	80%	78%		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和2年度計	
利用延べ人数	834	802	867	788	726	786	利用延べ人数	9,956
稼働率	77%	80%	83%	82%	76%	70%	年間稼働率	80%

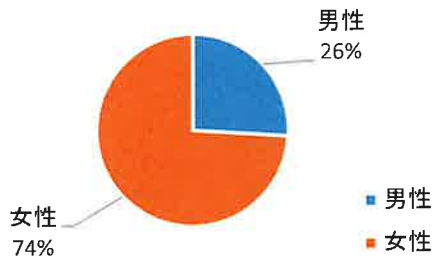


令和2年度の平均稼働率は80%であり、前年度の82%に対して-2%であった。毎月の営業活動により、新規利用者が同法人及び他事業所居宅より紹介が増えてきている状況である。第1デイサービスよりの移行者も前年度に比べて増加し、現利用者の利用回数を増やしたいというリピート率も前年度に比べて増加している状況であったが、2月以降に老健入所者や体調不良による入院者が増加し稼働率の低下の原因となっている。

(4) 利用実績状況

利用者の男女別割合

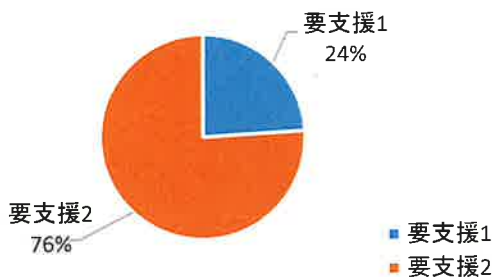
利用者男女別割合



実人数	男性	女性
令和2年度	191	547

令和2年度の利用者男女別割合は、女性が74%、男性が26%であった。また、前年度の割合は、女性が73%、男性27%であった。

利用者要介護度別割合
(総合事業サービス)

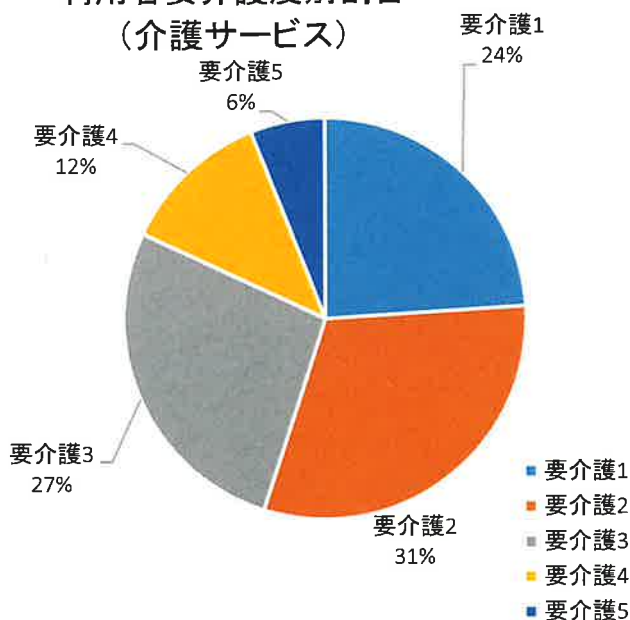


実人数	要支援1	要支援2
令和2年度	14	45

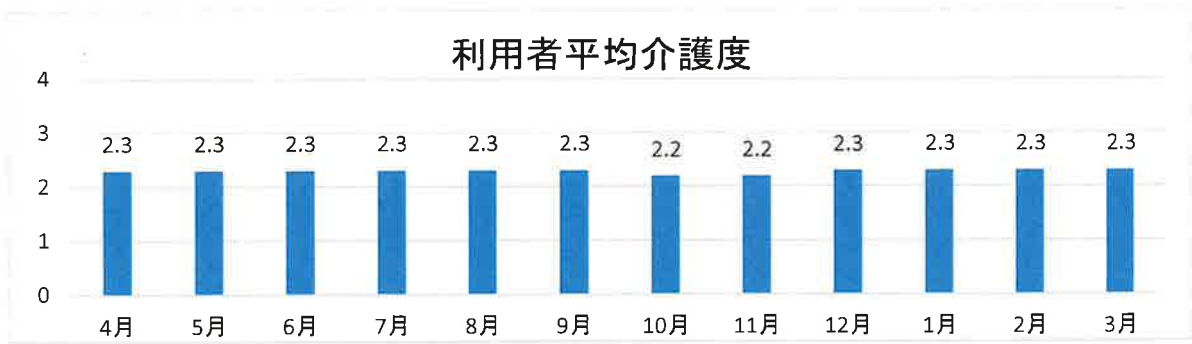
令和2年度の利用者要支援別割合は、要支援1が24%、要支援2が76%であった。年度末利用者は要支援1が1名、要支援2が4名となっている。

実人数	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
令和2年度	163	213	182	80	41

利用者要介護度別割合
(介護サービス)



令和2年度の利用者要介護度別割合は、要介護2が31%と最も多く、次いで要介護3が27%となっている。前年度と同様に、要介護1と要介護2の割合が半数以上の状況である。

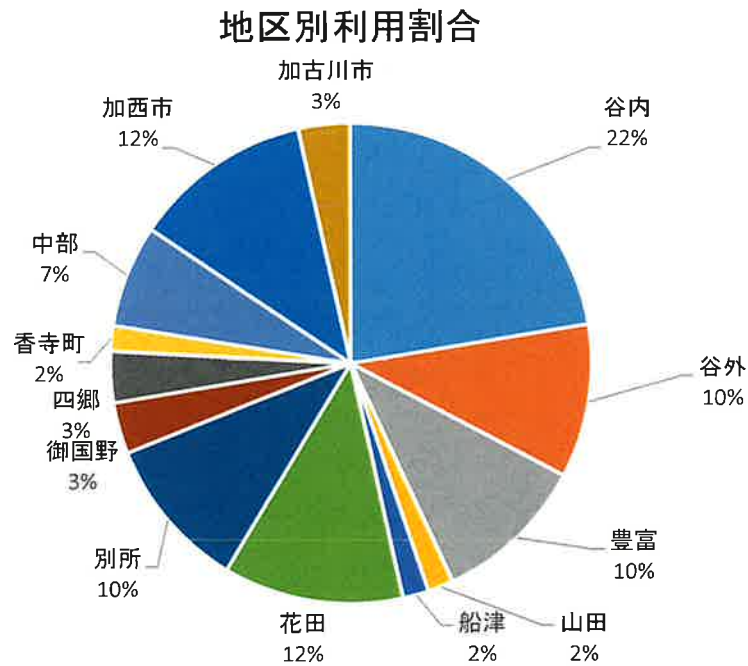


※事業対象者、要支援1・2は0.375として平均要介護度を算出

各月末時点での利用者平均介護度は2.2～2.3で年間推移し、年間の平均介護度は2.16であった。

(5) 地区別利用状況

姫路市						他市	
東部					東部以外		
谷内	谷外	豊富	山田	船津	香寺町	加西市	加古川市
13	6	6	1	1	1	7	2
花田	別所	御国野	四郷	系引	姫路市中部		
7	6	2	2	0	4	0	
妻鹿	白浜	八木	的形	大塩	姫路市西部	高砂市	
0	0	0	0	0	0	0	



令和2年3月末現在の利用者数を小学校区別にみると谷内地区が22%、次いで花田地区が12%、谷外地区・豊富地区10%と多くなっている。加西市、加古川市が他市ではあるが地理的な条件より利用割合が増えてきている状況である。

(6) 実習受入・研修実施状況 ・実習受入状況

日程	研修内容	団体名	実習者数
令和2年8月19日～9月18日	社会福祉士	神戸医療福祉大学	1名

・施設外研修

開催日	研修内容	主催者	研修場所	参加者
令和2年7月10日	デイサービス運営セミナー	(株)ルネサンスヘルスケア 研究開発部	清住園(Web研修)	青木
令和2年9月4日	ボディメカニクスを活用 した介護技術講習	はりま総合福祉評価 センター事務局	姫路市総合福祉会館	小椋
令和2年9月7日～ 11月24日(9日間)	主任介護支援 専門員更新研修	兵庫県介護支援 専門員協会	姫路労働会館	中井
令和3年1月13日	介護保険制度改正の 方向と選ばれる事業所 作り	内田洋行(株)	清住園(Web研修)	青木
令和3年1月18日	これからのデイ事業運 営に特化したコロナ 対応	株式会社QOL サービス	清住園(Web研修)	青木
令和3年2月9日	介護保険制度改正の 方向と選ばれる事業所 作り	内田洋行(株)	清住園(Web研修)	青木
令和3年3月15日	経営戦略セミナー	全国老人福祉施設 協議会	清住園(Web研修)	青木

(7) 行事実施内容

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より外出・行事の自粛を行っています

開催日	行事内容
令和2年8月11日・13日・14日	ぶどう買い物ツアー
令和2年9月22日	敬老会
令和2年12月25日	クリスマス会
毎月	絵手紙教室
偶数月	散髪
毎月	書道・クラフト・ドライブ
各種療法	毎週月・木曜:物づくり教室
各種療法	毎週月・土曜:理学療法 月～金曜:作業療法

(8) 主な施設整備・修繕・備品購入等
特になし

エルグラン清住園デイサービスセンター

(1) 事業概要

施設の名称及び所在地等

事業所名	エルグラン清住園デイサービスセンター
所在地	姫路市飾磨区三宅1-185
利用定員	30名
運営日数	310日
運営規模	通常規模型通所介護
サービス提供地域	姫路市
サービス提供時間	9:30~17:00

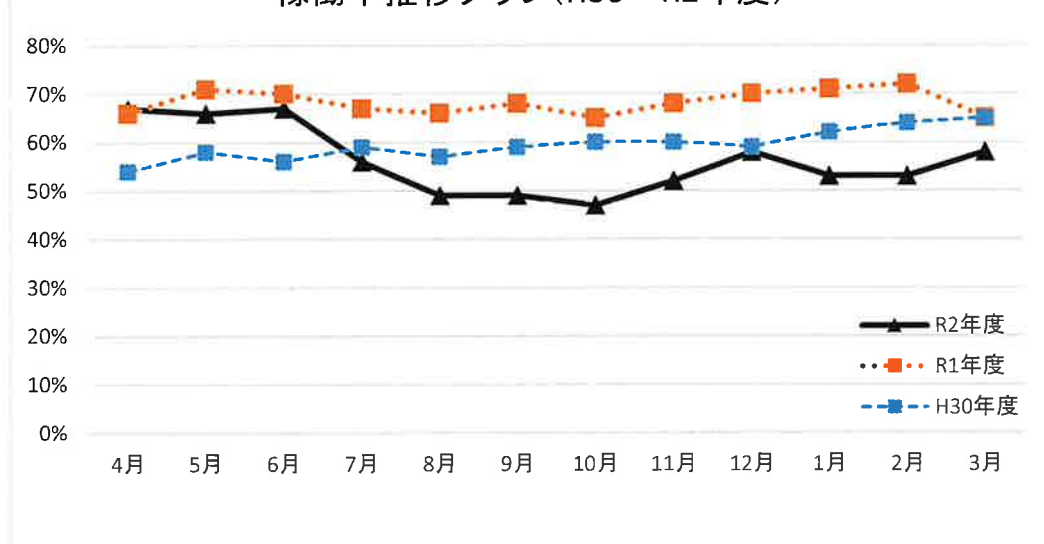
(2) 総括

2年度は新型コロナウイルスの感染拡大により4月に1度目の緊急事態宣言が発令されたことでサ高住の利用者中心に利用自粛が見られた。また、入院患者も多く、退院できないまま利用終了される方が非常に多かった。全体的に新規利用者数も少なく、利用者の高齢化も進んでおり、稼働率も減少した。特色でもある外食ツアーや喫茶ツアー等の外出は、コロナの関係で実施出来なかった。ドライブツアーは、感染対策を取りながら実施出来た月もあったが、緊急事態宣言中は自粛した。出来るだけサービスの質を低下させないように、施設内でのイベントをより多く実施し、サービスの向上に繋げた。昨年度のアンケートの結果を踏まえて、4月から食事の宅配業者を変更して食事提供を行った。大半のご利用者様からは満足を得られて高評価であった。毎日の感染症対策に努めながらの営業を実施し、コロナ感染者を出さないように職員間で統一徹底に努めることが出来た。

(3) 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
利用延べ人数	519	514	523	461	380	382		
稼働率	67%	66%	67%	56%	49%	49%		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和2年度計	
利用延べ人数	384	396	450	382	383	470	利用延べ人数	5244
稼働率	47%	52%	58%	53%	53%	58%	年間稼働率	56%

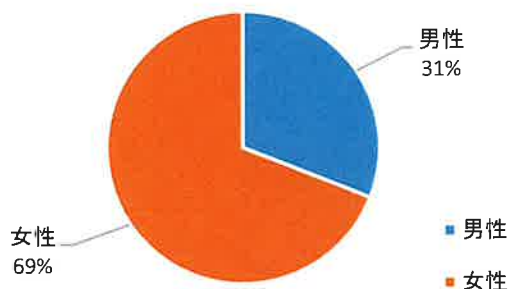
稼働率推移グラフ(H30~R2年度)



令和2年度の平均稼働率は56%であり、前年度の65%に対して-9%であった。新型コロナウイルスの感染拡大により、サ高住のご利用者中心に利用自粛が多く見られた。また、入院患者も多く、コロナ関連で退院出来ず利用終了の方も多かった。外出やイベントも自粛が続き、新規獲得など稼働率向上が難しかった。

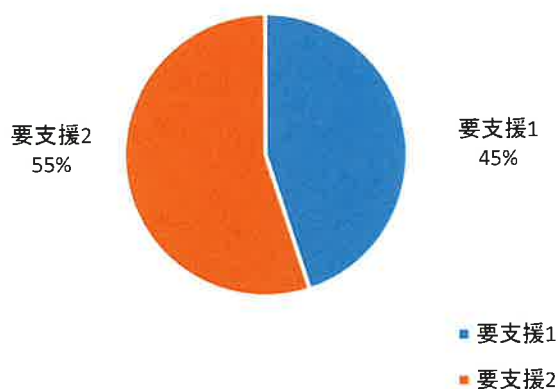
(4) 利用実績状況

R2年度利用者男女別割合



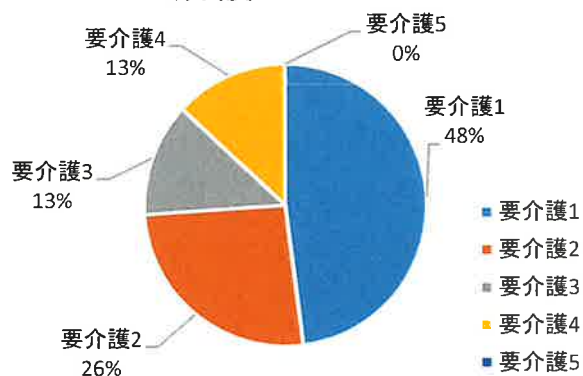
令和2年度の利用者男女別割合は、女性が69%、男性が31%であった。
また、前年度の割合は、女性が75%、男性25%であった。

R2年度利用者要介護度別割合
(総合事業サービス)



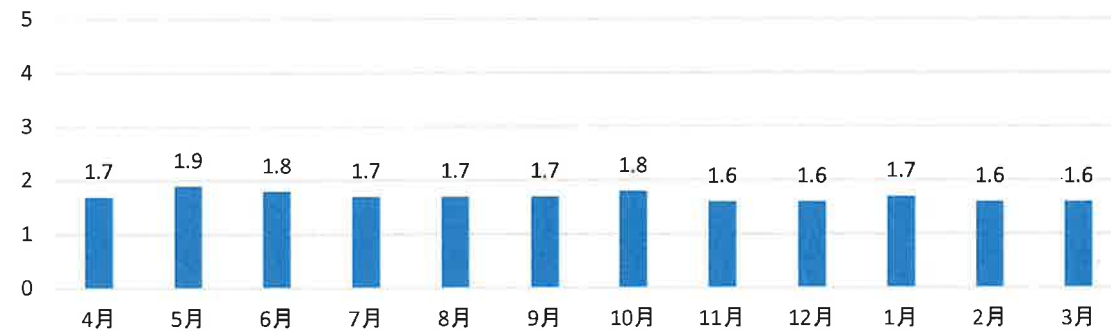
令和2年度の利用者要介護度別割合は、要支援1が5名、要支援2が6名。昨年度に比べてもほとんど介護への移行者はおらず横ばいであった。

R2年度利用者要介護度別割合
(介護サービス)



令和2年度の利用者要介護度別割合は、要介護1が約50%である。昨年度に比べると要介護5の方はおらず、以外の介護度の方はほとんど変わらず。

利用者平均介護度

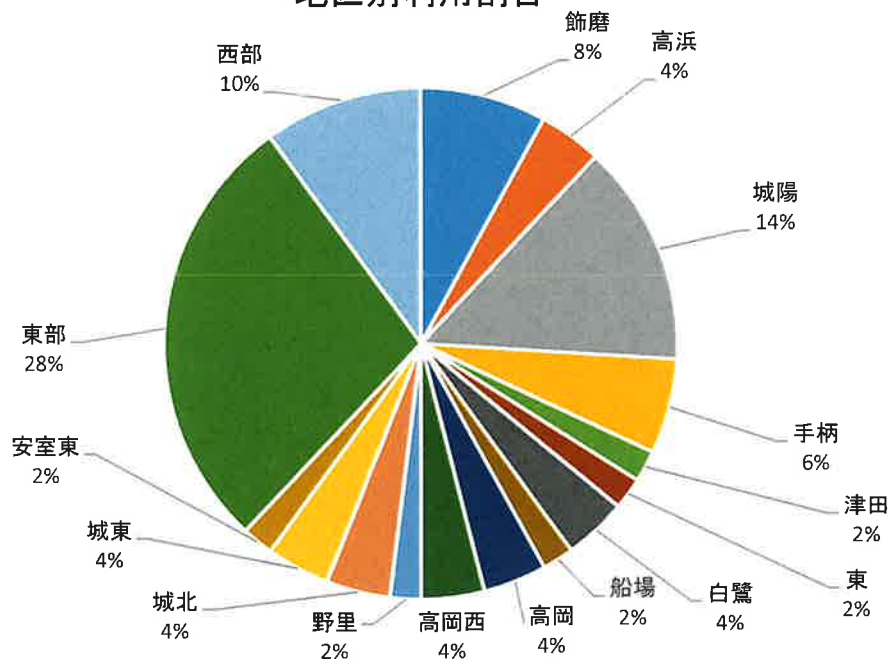


各月末時点での利用者平均介護度は、1.6～1.9で年間推移し、年間の平均介護度は1.7であった。前年に比べると全体的に介護度は下がった。理由は介護度が高い方の実人数が減ったことが原因である。

(5) 地区別利用状況

姫路市					
中部					中部以外
飾磨	高浜	城陽	手柄	荒川	北部
4	2	7	3	0	0
津田	英賀保	東	白鷺	船場	東部
1	0	1	2	1	14
高岡	高岡西	野里	城北	城西	西部
2	2	1	2	0	5
城東	水上	砥堀	増位	広峰	
2	0	0	0	0	
安室	安室東				
0	1				

地区別利用割合



令和2年3月末現在の利用者数を小学校区別にみると城陽地区と東部地区が多く集中しているが、前年に比べると東部は約2倍増え、飾磨地区は減った。

(6)実習受入・研修実施状況

・実習受入状況

日程	研修内容	団体名	実習者数

・施設外研修

開催日	研修内容	主催者	研修場所	参加者
8月25日(水)	収益向上セミナー	(株)三菱総合研究所	清住園	吉田
10月20日(火)	デイサービス ビジネス	ポンプル医科学 株式会社	清住園	吉田
4月2日～2月5日	2020年度新入社員 研修	株式会社リエゾ	新大阪丸ビル新館・ 別館	中塚
2月3日・2月4日	相談面接技術研修	社会福祉協議会	兵庫県福祉人材 研修センター	中塚

(7)行事実施内容

開催日	行事内容
4月21日(火)	お花見会(鯉のぼりクラフト)
6月18日(木)	父の日イベント(芳香剤作り)
7月7日(火)	七夕会
8月11日(火)	納涼祭・夏松絵里
9月21日(月)	敬老会
10月16日(金)	運動会/ハロウィン
11月12日(木)	柿渋塗り小物入れ
12月25日(金)	クリスマス会・忘年会
1月13日(木)	縁起物の工作(ダルマ・丑)
2月2日(火)	節分(豆まき)
3月3日(水)	ひな祭り
	※毎月の誕生日会実施
	※訪問美容1カ月に1回程度実施

(8)主な施設整備・修繕・備品購入等

日程	内容	金額
令和2年10月19日	事業所の看板設置	132,737円
令和3年1月7日	リハビリ器具	56,000円
令和3年2月6日	特浴部品交換	278,280円

五軒邸清住園デイサービスセンター

(1) 事業概要

施設の名称及び所在地等

事業所名	五軒邸清住園デイサービスセンター
所在地	姫路市五軒邸四丁目101番地
利用定員	9名
運営日数	198日
運営規模	地域密着型通所介護
サービス提供地域	姫路市
サービス提供時間	午前 9:15~13:30/ 午後 13:30~16:45

(2) 総括

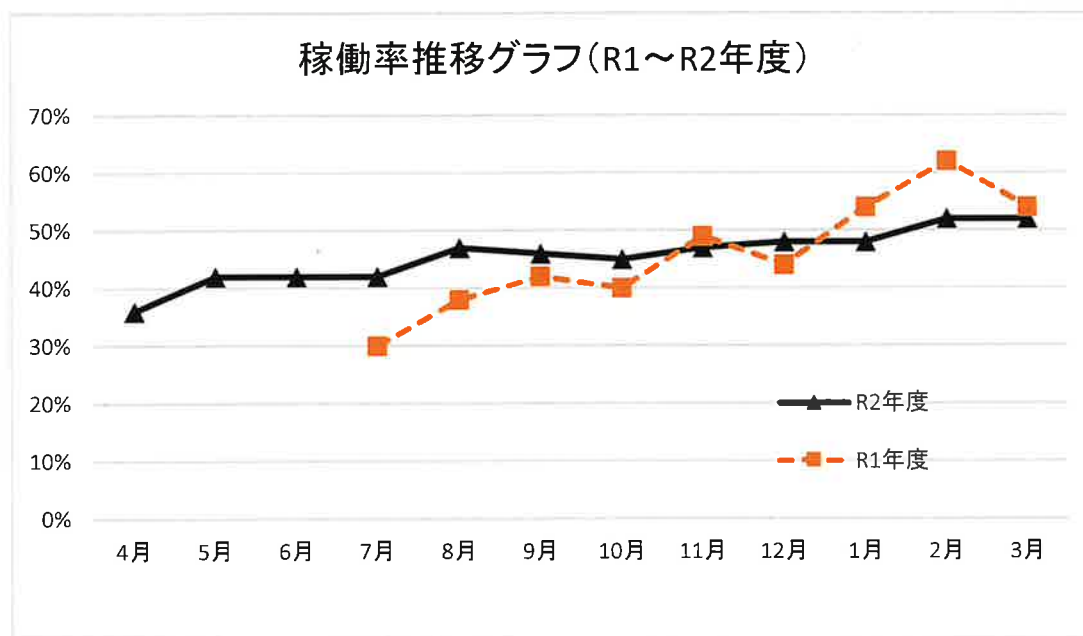
通所介護を利用することにより利用者同士の交流も見られ、社会的な孤立感の解消に繋がっている。また、園芸療法やマッサージなどで、心身ともにリフレッシュを図り、安定した在宅生活を続けられる事で、ご家族様の介護負担の軽減に繋がったと思われる。今年度より営業日を週3日から週4日に増やして営業を開始した。徐々に新規利用者も増えて稼働率向上に繋がった。新型コロナの影響はほとんど見られなかった。各事業所への営業により認知して頂けるようにもなり、徐々にではあるが、利用者様も増えてきている。

※入退院者に対し、利用者様、家族様の要望に応えられるように柔軟なサービス提供が出来るように工夫している。

(3) 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
利用延べ人数	110	114	127	127	136	142		
稼働率	36%	42%	42%	42%	47%	46%		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和2年度計	
利用延べ人数	147	126	154	139	131	168	利用延べ人数	1621
稼働率	45%	47%	48%	48%	52%	52%	年間稼働率	46%

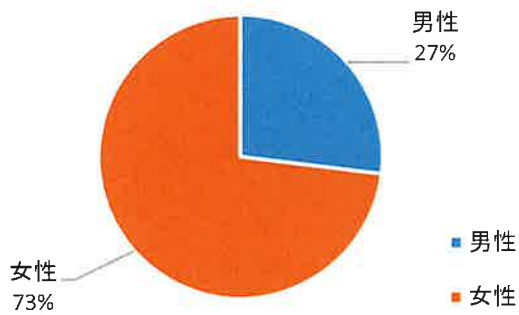
稼働率推移グラフ(R1~R2年度)



令和2年度の平均稼働率は46%であった。今年度より水曜日の営業を開始し週4日の営業になった。毎月平均的に稼働率も向上した。1月には稼働率は52%まで伸びている。新型コロナの影響による自粛も殆どなかった。

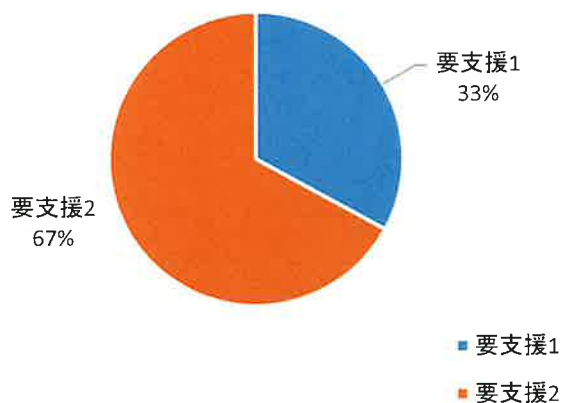
(4) 利用実績状況

R2年度利用者男女別割合



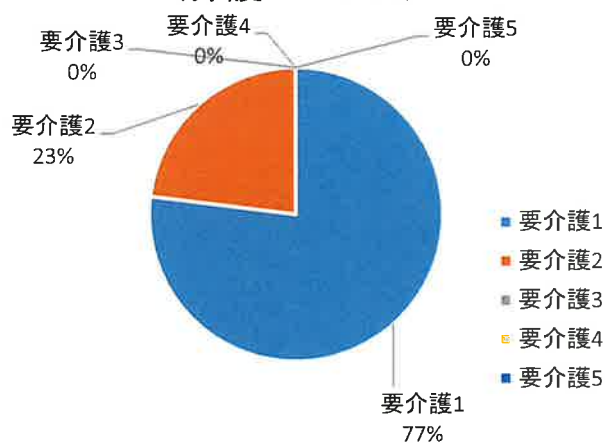
令和2年度の利用者男女別割合は、女性が73%、男性が27%であった。
また、前年度の割合は、女性が76%、男性24%であった。

R2年度利用者要介護度別割合 (総合事業サービス)



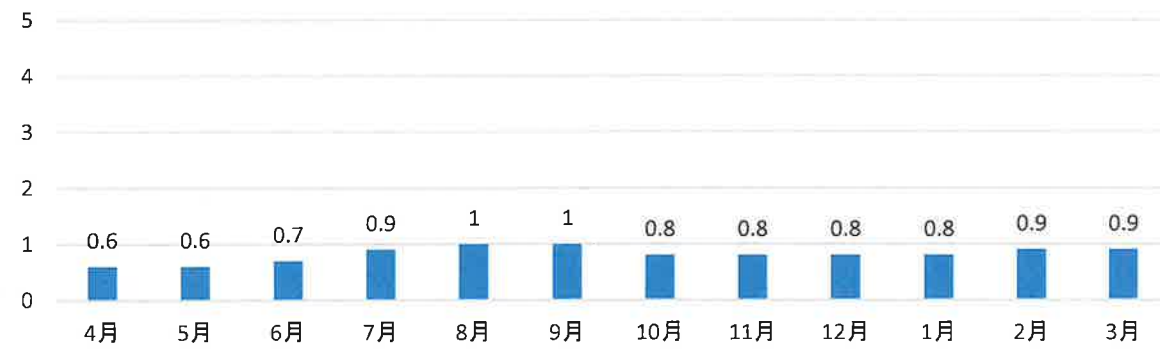
令和2年度の利用者要支援度別割合は、要支援1が3名、要支援2が6名。

R2年度利用者要介護度別割合 (介護サービス)



令和2年度の利用者要介護度別割合は、要介護1が約77%である。要介護2が約23%で、軽度の利用者が多い。

利用者平均介護度

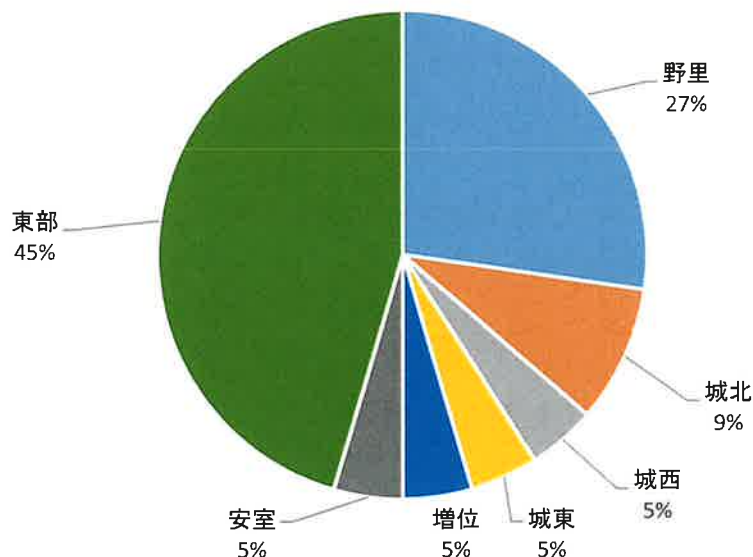


各月末時点での利用者平均介護度は、0.6～1.0で年間推移し、年間の平均介護度は0.8であった。前年に比べると全体的に介護度は0.14下がっている。

(5) 地区別利用状況

姫路市					
中部					中部以外
飾磨	高浜	城陽	手柄	荒川	北部
0	0	0	0	0	0
津田	英賀保	東	白鷺	船場	東部
0	0	0	0	0	10
高岡	高岡西	野里	城北	城西	西部
0	0	6	2	1	0
城東	水上	砥堀	増位	広峰	
1	0	0	1	0	
安室	安室東				
1	0				

地区別利用割合



令和3年3月末現在の利用者数を小学校区別にみると東部地区が約半数を占めている。野里地区も増えてきている。

(6) 実習受入・研修実施状況

・実習受入状況

日程	研修内容	団体名	実習者数

・施設外研修

開催日	研修内容	主催者	研修場所	参加者

(7) 行事实施内容

開催日	行事内容

(8) 主な施設整備・修繕・備品購入等
特になし

清住園訪問看護ステーション

(1) 事業概要

施設の名称及び所在地等

事業所名	清住園訪問看護ステーション
所在地	本部：姫路市飾東町清住555 五軒邸サテライト：姫路市五軒邸4丁目101
職員数	看護師4名 事務員1名
運営日数	244日（365日電話対応）
サービス提供地域	姫路市（家島町を除く）、加西市（中国道より北を除く）、加古川市（加古川より東を除く）、高砂市（山陽電車より南を除く）
サービス提供時間	8時30分～17時30分

(2) 総括

医療機関及び居宅介護支援事業所に周知活動を行い、新規依頼は月平均2～3件ペースである。既存サービスは恒常化しルーティンワークとならないよう、新規サービスでは確実なアセスメントを行い計画実施する中あらゆるリスクを想定した管理運営を行ってきた。異常の早期発見と報告、在宅医が求める情報提供を的確に行い信頼を積み重ねることで、若干ではあるが清住園訪問看護ステーションを指名していただけるケースもある。また、ケアマネからのリピートもあり、良い評価をして頂いていると受け止めるとともににより良い連携を図ることができるよう努めている。

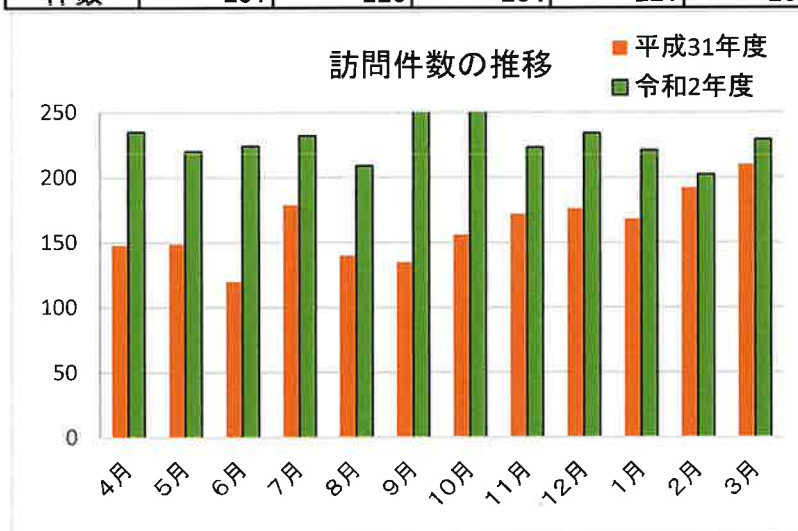
訪問はマンツーマンであり各職員の知識や技術も評価されることも多く、スタッフ間の情報交換を密に行いサービスの標準化が図れるよう努力している。

ステーション開設から2年半が経過し、少しずつ経験を重ね、スタッフのスキルは確実に向上している。今年度途中で管理者交代し、関係各所や法人内他部門と変わらぬ関係が継続できるよう努めている。またスタッフ1名の移動があったが風通しの良いステーションとなるよう心がけ、管理者・スタッフ間での意見交換が活発にできていることで個々のスキルアップに繋がっている。ステーション専門の事務員の配置はコスト的にも効率化の面でも合理的とは言えず、総務に業務分担してもらうものとする。

なお、「むらの保健室」と「くらしの保健室」は新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を鑑み中止とした。

(3) 訪問件数の推移

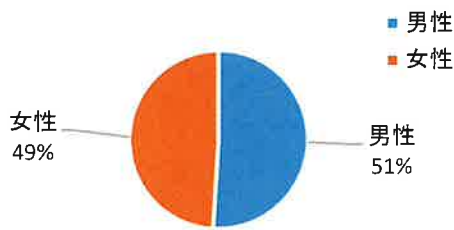
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数	235	220	224	232	209	262	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	251	223	234	221	202	229	2,742



延べ訪問回数の増減はターミナル期対応の有無にて影響される。新規依頼は必ず受けるようにしているが、希望訪問日時を組み入れ調整した際に移動が長距離になり時間的に効率が悪いこともある。

(4) 利用実績状況

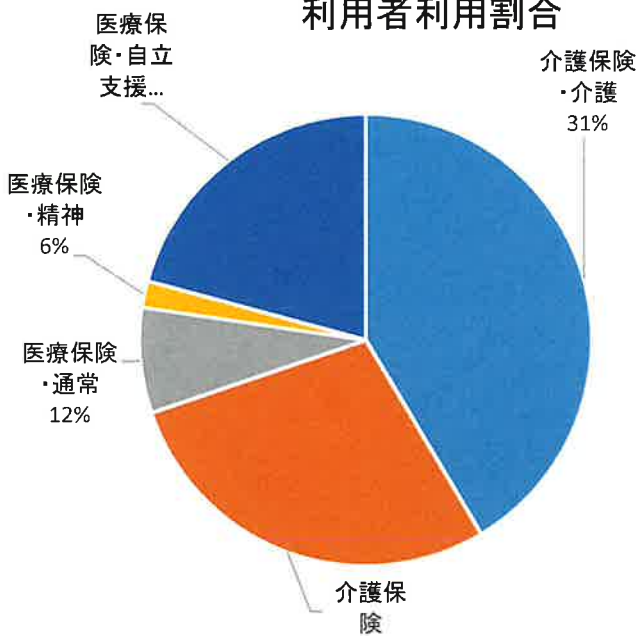
利用者男女別割合



実人数	男性	女性
令和2年度	26	25

	介護保険		医療保険		
	介護	予防	通常	精神	自立支援
令和2年度	22	15	4	1	11

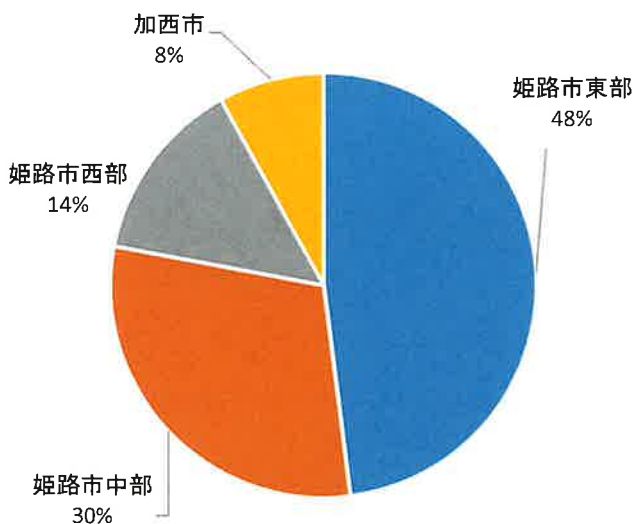
利用者利用割合



3月末現在51名の稼働実績となっている。男女比に差異はない。行政やクリニック紹介による自立支援医療対応が増えてきており前年度と比較して医療保険の割合が大きくなっている。医療保険内訳も自立支援医療を含め精神疾患利用者が増えている。介護保険では抗がん剤治療中のポート管理及び高カロリー輸液接続、バルーンカテーテル管理、褥瘡管理、服薬管理、インスリン管理及び手技確認、教育、リハビリ、医療度の高い方の入浴介助や保清、認知症の方の身体管理、生活上の困りごと等に対応している。また、24時間対応加算は総人数の66%を占めている。電話対応による相談は危機状況を把握するスキルが求められ、医療過誤に対するリスク管理や予後予測、本人の意向に沿った調整と対応を求められ緊張状態が常に続いている。

(5) 地区別利用状況

地区別利用割合



姫路市			姫路市以外	
東部	中部	西部	加西市	加古川市
24	15	7	4	0

設置地域である姫路市東部と中部・西部・加西市の割合が同等になっている。地域を分けて訪問調整できれば効率的であるが、利用者のサービス利用状況や受診状況を勘案した希望に添ったスケジュールとなるため長距離の移動となることも多い。地域医療連携室からの依頼は少ないが、在宅医療を提供しているクリニック医師への依頼となっている性質上、そちらへの働きかけを重視して継続している。

(6)実習受入・研修実施状況

・実習受入状況
なし

・施設外研修

開催日	研修内容	主催者	研修場所	参加者
令和2年11月7日	Withコロナ在宅療養 支援における感染 対策 (webシンポジウム)	兵庫県看護協会	清住園(オンライン)	奥澤
令和2年11月21日	第12回姫路こころの 臨床研究会学術 講演会	姫路こころの臨床 研究会	自宅(オンライン)	奥澤
	精神科訪問看護 研修会 (web研修20時間)	全国訪問看護事業 協会	清住園(オンライン)	奥澤 高田

(7)主な施設整備・修繕・備品購入等
なし

居宅介護支援事業所清住園

(1) 事業概要

施設の名称及び所在地等

事業所名	居宅介護支援事業所清住園
所在地	姫路市飾東町清住555
開設日数	平成12年4月1日
従業者	介護支援専門員
サービス提供地域	姫路市(家島町を除く)、高砂市、加古川市(志方町・神吉町のみ)、加西市(北条地区・富田地区・賀茂地区・下里地区・九会地区・富合地区のみ)
サービス提供時間	月～土(祝日、12月29日～1月3日除く)の8時30分～17時30分

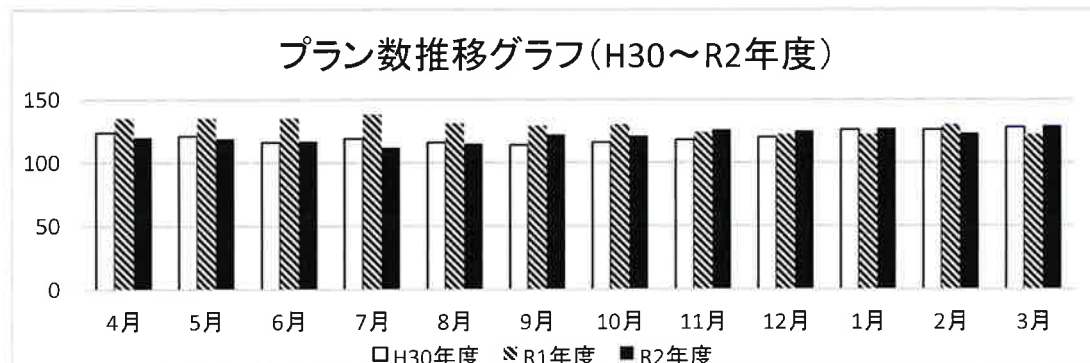
(2) 総括

今年度はコロナの影響により、外部研修が中止になる事が多かった。部署内の会議・勉強会を通して、法令遵守やケアマネジメント等の学習を行う。そのほか施設内の研修にも参加し自己研鑽に努めました。昨年度は離職者が続きましたが、職員3名で力を合わせて安定した居宅運営が出来ました。職員数減による稼働率低下はありましたが、来年度からは職員も増えるので稼働率の向上を図っていききたい。

(3) 稼働状況

要支援・要介護合計

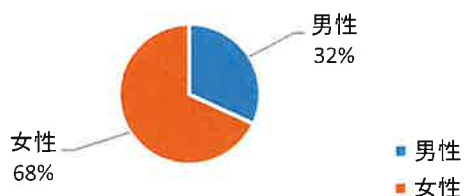
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
プラン数	120	119	117	112	115	122	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
プラン数	121	126	125	127	123	129	1,456



令和2年度は3名で業務を行っていた為、令和1年度に比べると減少はしています。職員の離職により担当ケースを各地域包括に戻していた分も含め、要支援者の委託を積極的に増やしています。その結果要介護者の入院等で増減はありますが、3名での稼働率は安定してきました。

(4) 利用実績状況

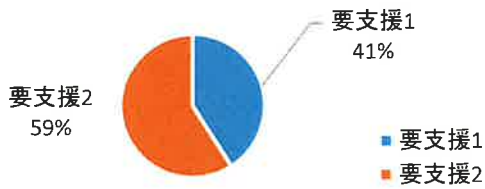
利用者男女別割合



実人数	男性	女性
令和2年度	31	66

女性68%、男性32%の割合

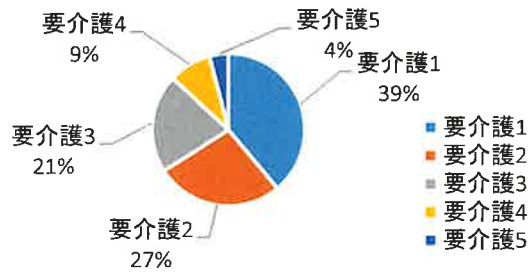
利用者要介護度別割合 (介護予防サービス)



実人数	要支援1	要支援2
令和2年度末	14	20

要支援2が6割になっている。

利用者要介護度別割合 (介護サービス)



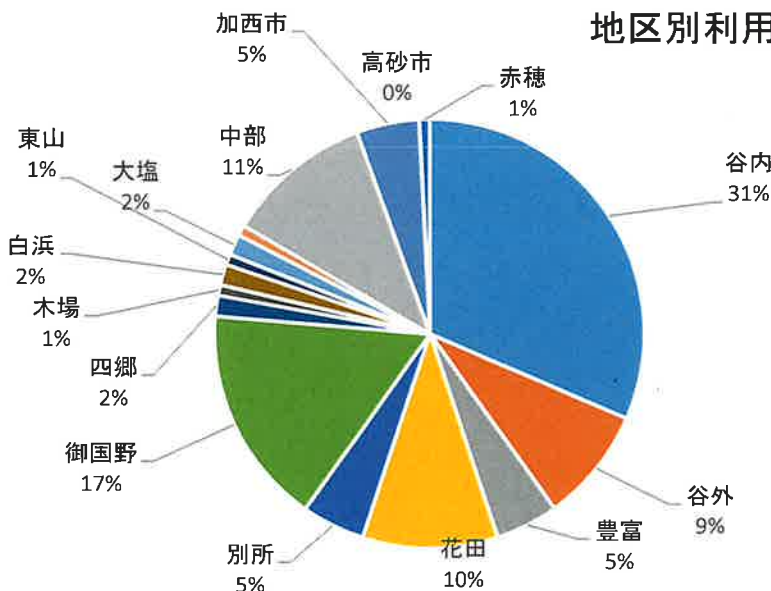
要介護1、2の利用者数が60%を占めている

実人数	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
令和2年度末	37	26	20	9	3

(5) 地区別利用状況

姫路市					他市		
東部					東部以外		
谷内	谷外	豊富	山田	船津	姫路市北部	加西市	赤穂市
40	11	6	0	1	1	6	1
花田	別所	御国野	四郷	系引	姫路市中部	福崎町	
13	6	21	2	0	14	0	
妻鹿	白浜	東山	的形	大塩	姫路市西部	高砂市	
0	2	1	0	2	6	0	

地区別利用割合



事業所所在地を管轄している花田・城山地域包括支援センターからの紹介がほぼ半数となっている。中部の利用者が増加している。

(6)実習受入・研修実施状況

・実習受入状況

実習生の受け入れなし(依頼なし)

・施設外研修

開催日	研修内容	主催者	研修場所	参加者
令和2年6月18日	居宅他事業所合同 研修会	ふきのとう	加西健康福祉会館	岡本・橋本・元治
令和2年8月19日	第1回東ブロックケア プラン研修会	姫路市花田・城山、四 郷・東地域包括支援 センター	東市民センター	岡本
令和2年8月21日	第1回中部ブロックケア プラン研修会	姫路市白鷺・琴陵地域 包括支援センター	姫路市総合教育 センター	橋本
令和2年8月24日	第2回加西市地域包括 支援センター研修	加西市地域包括支援 センター	加西健康福祉会館	岡本・橋本・元治
R2.9.7～11.24	主任介護支援専門員 更新研修	兵庫県介護支援 専門員協会	姫路市労働会館	橋本
令和2年9月24日	居宅他事業所合同 研修会	ふきのとう	加西健康福祉会館	橋本・元治
令和2年9月30日	第3回加西市地域包括 支援センター研修	加西市地域包括支援 センター	加西健康福祉会館	岡本・元治
令和2年10月13日	第2回北ブロックケア プラン研修会	姫路市増位・広嶺地域 包括支援センター	姫路市香寺事務所	元治
令和2年10月23日	第2回中部ブロックケア プラン研修会	姫路市白鷺・琴陵地域 包括支援センター	城巽公民館	橋本
令和2年11月12日	姫路市成年後見支援 センター公開講座	姫路市成年後見支援 センター	姫路市総合福祉会館	岡本
令和2年12月2日	2020年高齢者虐待対 応力向上研修	兵庫県社会福祉士会	姫路じばさんビル	岡本
令和2年12月11日	第3回中部ブロックケア プラン研修会	姫路市白鷺・琴陵地域 包括支援センター	城巽公民館	橋本

* コロナの影響により中止になった定期研修が多数ありました。

姫路市四郷・東地域包括支援センター

(1) 事業概要

施設の名称及び所在地等

事業所名	姫路市四郷・東地域包括支援センター	
所在地	姫路市御国野町御着283-15	
開設日数	244日	
従業者	管理者 兼 主任介護支援専門員	1名
	保健師(看護師)	2名
	認知症担当職員	1名
	社会福祉士	1名
	介護予防支援等従事者	1名
担当校区	四郷・御国野・別所	
営業時間	8時35分 ~ 17時20分	

(2) 総括

令和2年度の四郷・東地域包括支援センターは第三者評価も無事終了し、受諾7年目の包括支援センターとして実績を積み重ね、適切な運営を行っていることを評価された。担当地域である四郷・御国野・別所は土地開発や県住・市住の整備が進み、姫路市のなかでも人口増加が著しい地域で、それに伴い高齢者人口も著しく増加し、今年3月の時点で高齢者人口が6,500人を超えたため、姫路市から指定された人員配置数も増員された。そのため、基本職員5名、プランナー1名体制で業務にあたった。

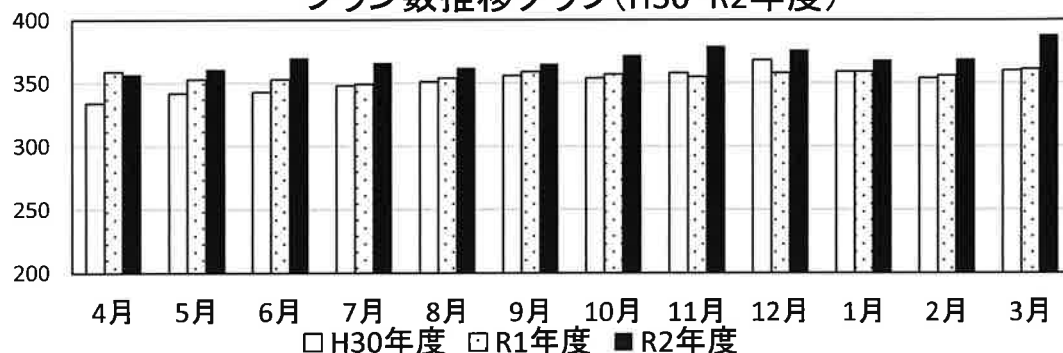
要支援認定を受けた高齢者の在宅生活のサポートだけでなく、認知症に対する理解を深めるための啓蒙活動や高齢者が安心して暮らしていけるような地域を構築するための環境整備や調整が喫緊の課題となってきた。そのため、センターを中心に民生委員・自治会等と共に活動し、国の推進する地域包括ケアシステムの中核になれるように努めた。また、介護だけでなく福祉、健康、医療など様々な分野から総合的に高齢者とその家族を支える基幹として地域の相談窓口となり、多様な相談にチーム一丸であたり課題の解決に努め、各機関とも連携して解決していくことができた。

新型コロナウイルスによる影響を受けながらも業務に支障を出さず、的確な対応ができるよう、業務体制を整え活動を行った。

(3) 稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
プラン数	357	361	370	366	362	365	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
プラン数	372	379	376	368	369	388	4,433

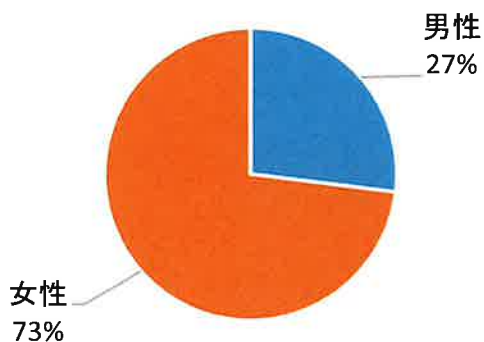
プラン数推移グラフ(H30~R2年度)



プラン件数は、平成30年度、令和1年度はほぼ横ばい状態であったが、令和2年度は徐々に増加し、結果的には年度初めより50件程度増えた。

(4) 利用実績状況

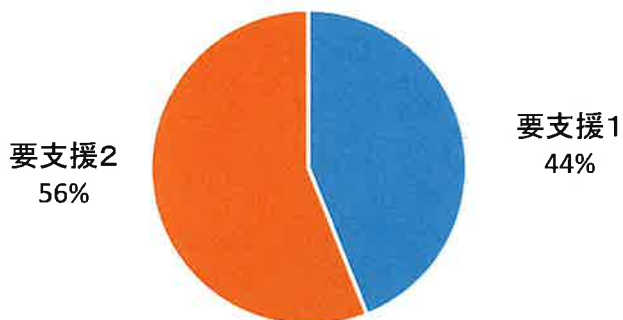
利用者男女別割合



実人数	男性	女性
令和2年度	105	283

令和2年3月現在の利用者男女別割合は、女性が73%、男性が27%であった。女性の方が長寿であるという社会情勢と一致している。

利用者要介護度別割合
(介護予防サービス)

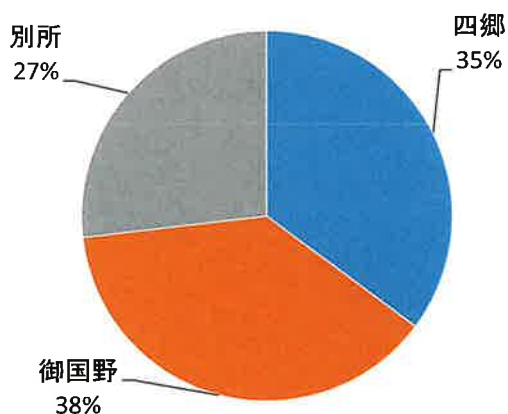


実人数	要支援1	要支援2	事業対象者
令和2年度	171	220	7

令和2年3月現在の利用者要介護度別割合は、要支援1より要支援2の方が多かった。総合事業対象者の該当者は7名と少ないが、興味を持たれている方は増えている。

(5) 地区別利用状況

地区別利用割合



四郷	御国野	別所	合計
139	150	106	395

令和2年3月現在の利用者数を小学校区別にみると、別所校区がやや少なく、四郷校区よりも御国野校区が増えている。これは、別所校区は若い世帯が多く、逆に四郷・御国野校区は古い住宅が多く、より高齢化が進んでいるという地域の実態を反映していると考えられる。

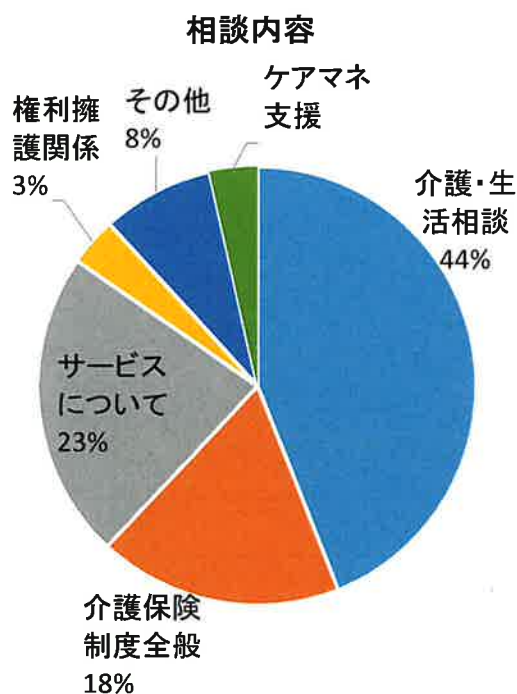
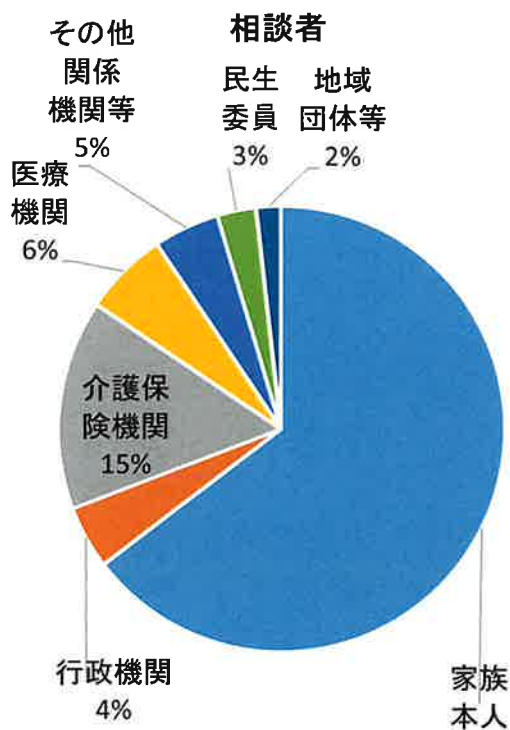
(6) 窓口総合相談業務

相談者(重複あり)

家族本人	行政機関	介護保険機関	医療機関	その他関係機関等	民生委員	地域団体等	合計
868	62	205	82	64	38	24	1343

相談内容(重複あり)

介護・生活相談	介護保険制度全般	サービスについて	権利擁護関係	その他	ケアマネ支援	合計
834	340	431	67	156	67	1895



(7) 実習受入・研修実施状況

・実習受入状況

日程	研修内容	団体名	実習者数
令和2年9月14日 ～18日	包括業務	神戸医療福祉大学	1名
令和2年12月14日 ～15日	医療連携・ 高齢者を知る	姫路医療センター	4名
令和2年11月4日	市民後見	成年後見センター	3名

・施設外研修

開催日	研修内容	主催者	研修場所	参加者
令和2年9月29日	総合事業A型・B型 実践モデル 事業説明	地域包括支援課	姫路市総合福祉会館	福永・保井
令和2年10月22日	成年後見制度の周 辺手続きについて	姫路市成年後見 支援センター	姫路市総合福祉会館	岡田・保井
令和2年11月2日	精神福祉支援者 研修会	姫路市保健所健康課	姫路市総合福祉会館	福永
令和2年11月13日	認知症施策の これから	はりま総合福祉評価 センター	姫路市総合福祉会館	保井・福永
令和2年11月17日	精神疾患の特徴と ケアのポイント	地域包括・在介支援 センター連絡協議会	ホテルモントレ姫路	藤井
令和2年12月3日	精神福祉支援者研 修会(アルコール 依存症)	姫路市保健所健康課	姫路市総合福祉会館	福永・藤井
令和2年12月25日	ゲートキーパー研修	姫路市保健所健康課	姫路市保健所5F	福永
令和3年3月8日	姫路市フレイル対策 研修会	姫路市保健所健康課	南保健センター	福永

(8) 介護予防普及啓発事業

種別	事業内容
いきいき百歳体操	国分寺・家具町・小林東・西御着・深志野・北宿・御着・上鈴・本郷 御着県住・見野・坂元・別所西・東阿保県住
介護予防教室	認知症予防・寝たきり予防・疾患についての知識・嚥下障害等 (四郷公民館・御着公民館・別所公民館等)
サロン	明田・中鈴(コロナで休止中)上鈴(不定期)

(9) 主な施設整備・修繕・備品購入等

なし